

令和6年度（2024年度）
大阪の学校統計

学校基本統計（学校基本調査報告書）

（調査結果の概要）

目 次

調査の概要	1
利用上の注意	2
概 況	3
I 学 校 調 査	
1 幼稚園	13
2 幼保連携型認定こども園	16
3 小学校	19
4 中学校	22
5 義務教育学校	25
6 高等学校（全日制・定時制）	26
7 高等学校（通信制）	30
8 中等教育学校	31
9 特別支援学校	32
10 専修学校	33
11 各種学校	37
II 卒 業 後 の 状 況 調 査	
1 中学校	39
2 義務教育学校	42
3 高等学校（全日制・定時制）	43
4 高等学校（通信制）	49
5 中等教育学校	51
6 特別支援学校	52
III 不 就 学 学 齢 児 童 生 徒 調 査	
1 不就学学齢児童生徒数	53

調査の概要

1 調査の沿革

学校に関する統計資料は、明治6年以降文部省年報で公表していたが、学校制度の発展に伴う学校数の著しい増加と内容の複雑化によって正確迅速に報告書をまとめることが困難になってきた。そこで、昭和23年に調査内容及び方法を再検討し、新たに統計法に基づく指定統計調査「学校基本調査」として発足し、全部改正された統計法（平成19年法律第53号）においても基幹統計調査として位置付けられた。平成27年度調査から名称が「学校基本統計」に変更され、現在に至っている。なお、平成15年度調査からオンライン調査を導入している。

2 調査の目的

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにする。

3 調査の実施時期

令和6年5月1日現在（ただし、「卒業後の状況調査」は、前年度間卒業者について調査）

4 調査の対象

学校調査	幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校及び各種学校
学校通信教育調査	通信制課程を置く高等学校及び中等教育学校
卒業後の状況調査	中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の中学部・高等部の卒業生
不就学学齢児童生徒調査	不就学の学齢児童及び学齢生徒
学校施設調査	私立の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、専修学校及び各種学校 公立の幼保連携型認定こども園、専修学校及び各種学校

(注) 大学(大学院含む)、短期大学、高等専門学校、留学生、国立の諸学校は文部科学省が直接調査する。

5 主な調査項目及び報告者

学校調査	学校数、学級数、在学者数、教職員数、入学者及び卒業生数	学校長
学校通信教育調査	学校数、生徒数、教職員数	学校長
卒業後の状況調査	中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校(中学部・高等部)卒業生の状況	学校長
不就学学齢児童生徒調査	就学免除者・猶予者、1年以上居所不明者、前年度間に死亡した学齢児童生徒数	市町村教育委員会
学校施設調査	学校の土地、建物の面積	私立学校の設置者 又は学校長

6 令和6年度調査の変更点

学校調査票(専修学校)について、「11年齢別入学者数(7の再掲)」及び「12年齢別卒業生数(7の再掲)」の調査項目を追加する。また、専門課程のうち高度専門士課程に係る人数を把握するため、「7課程別・学科別の修業年限、生徒数、入学状況及び卒業生数」に対して、高度専門士課程か否かを把握する回答欄を追加する。

利 用 上 の 注 意

- 1 この報告書は、大阪府内の学校について、学校種別ごとに集計した結果を掲載しているが、大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、留学生、国立の諸学校については文部科学省が直接調査しているため、その数値を元に大阪府が独自に集計し、掲載している。したがって、これらは同省が公表する数値が確定値となる。
全国及び他都道府県の数値についても、同様である。

- 2 解説文中及び統計表の数値は、次のとおり集計している。

「年度」、「年」	=	その年の5月1日現在の状況
「年度間」	=	その年の4月1日から翌年3月31日までの期間の状況
「年3月」	=	その年の3月卒業者の5月1日現在の状況

- 3 数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合や前年度との差の値等が合わない場合がある。

- 4 符号等は、次のとおり使用している。

0.0	=	数値が単位未満
△	=	負の数値
—	=	計数がない
…	=	計数出現があり得ない、又は調査対象とならなかった

- 5 「統計表」における統計表番号は、角括弧で囲んだ3桁の数値で表している。
例) 統計表 1 . . . [001]園数・学級数

- 6 この報告書中の主な用語は、参考資料に「資料3 用語の説明」として掲載している。

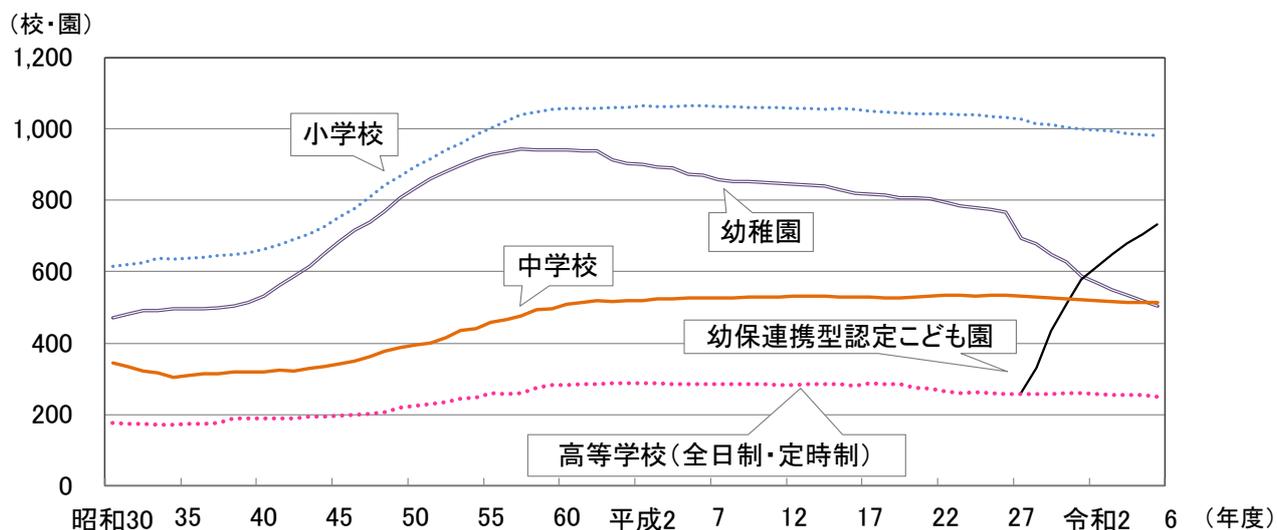
概況

1 幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）

(1) 学校(園)数の推移

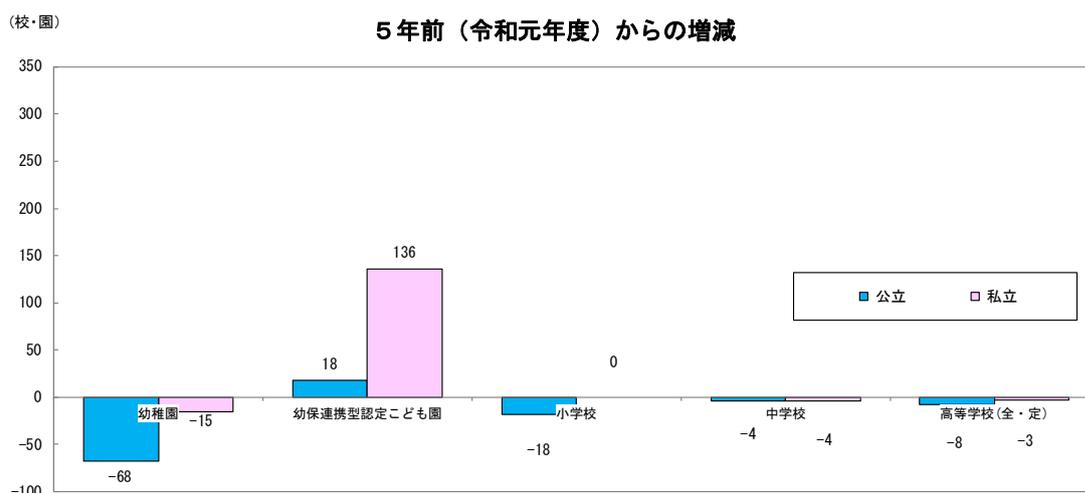
幼稚園、小学校、高等学校（全日制・定時制）で前年度より減少

① 学校(園)数



- ・幼稚園は504園で、前年度より16園減少(40年連続)
- ・幼保連携型認定こども園は732園で、前年度より28園増加(9年連続)
- ・小学校は981校で、前年度より2校減少(14年連続)
- ・中学校は513校で、前年度と同じ
- ・高等学校(全日制・定時制)は249校で、前年度より5校減少

② 公立・私立別・学校種別の学校(園)増減数



- ・公立は、幼稚園は68園、小学校は18校、中学校は4校、高等学校(全日制・定時制)は8校、それぞれ減少、幼保連携型認定こども園は18園増加
- ・私立は、幼稚園は15園、中学校は4校、高等学校(全日制・定時制)は3校、それぞれ減少、幼保連携型認定こども園は136園増加、小学校は増減なし

③ 幼稚園数及び幼保連携型認定こども園の園数の都道府県比較

幼稚園、幼保連携型認定こども園の園数の比較

幼稚園数が多い都道府県

都道府県名	園数	
	令和6年度	対前年度増減
東京都	957	△ 2
神奈川県	600	△ 8
大阪府	504	△ 16
埼玉県	484	△ 7
千葉県	439	△ 12
全国	8,530	△ 307

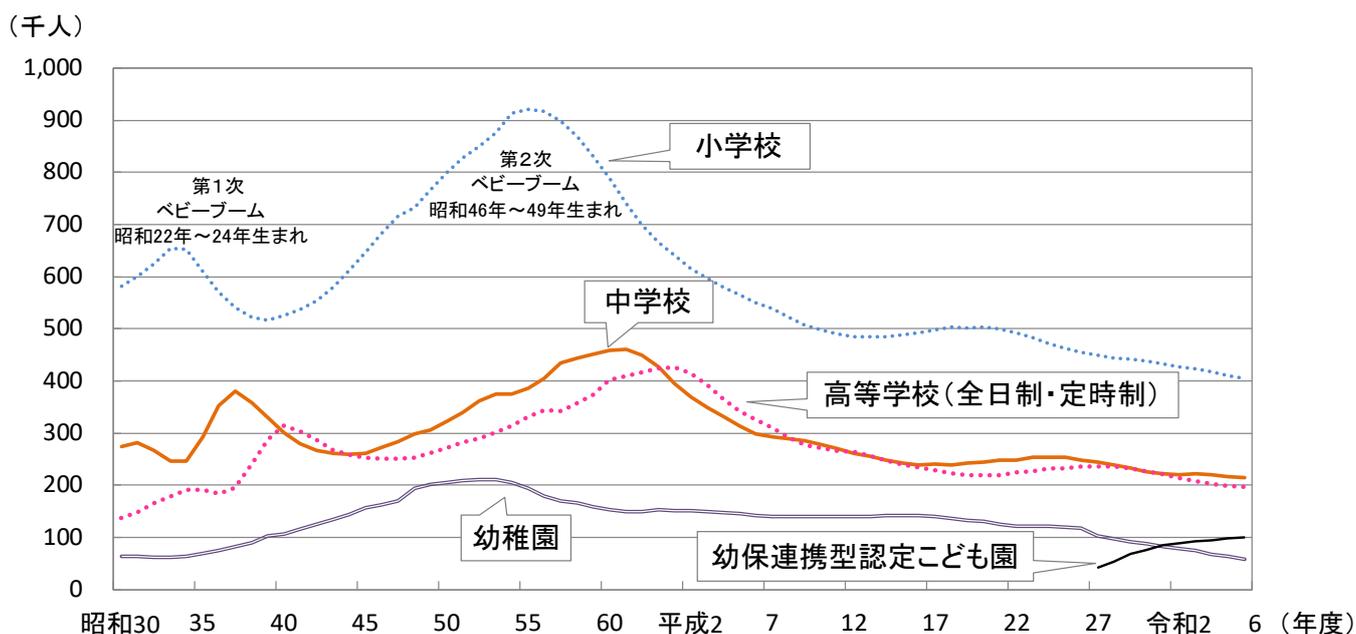
幼保連携型認定こども園数が多い都道府県

都道府県名	園数	
	令和6年度	対前年度増減
大阪府	732	28
兵庫県	585	16
北海道	330	11
静岡県	315	15
愛知県	263	14
全国	7,321	339

(2) 在学者数の推移

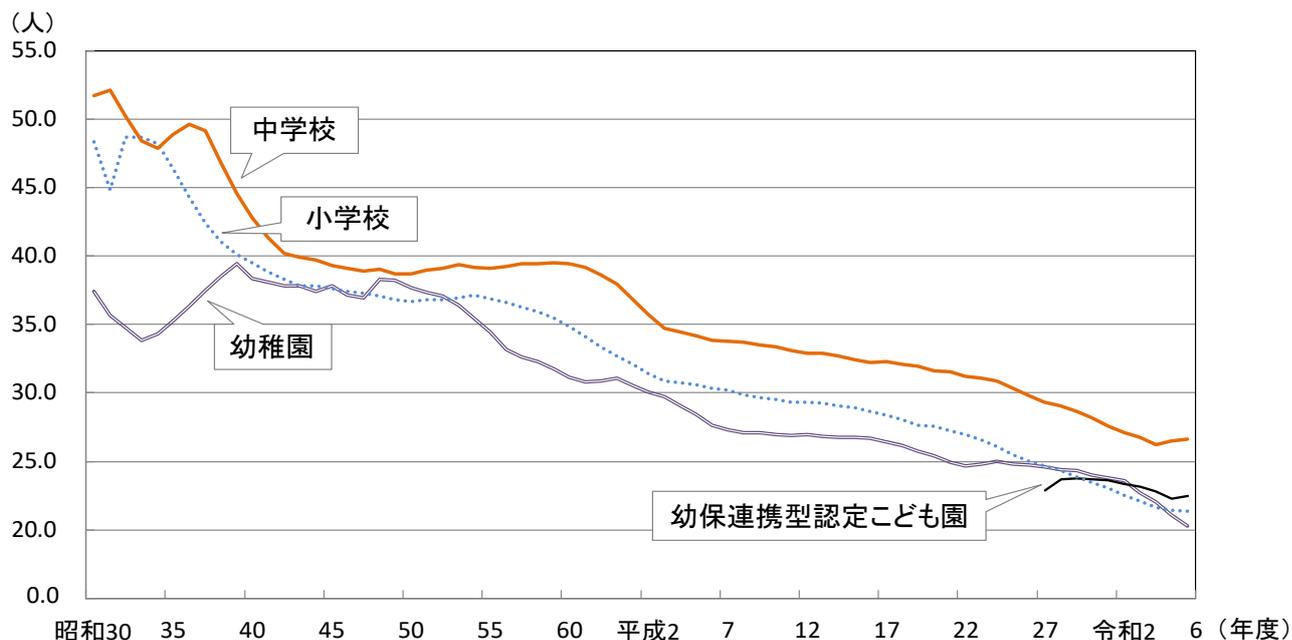
幼稚園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）で前年度より減少

① 在学者数



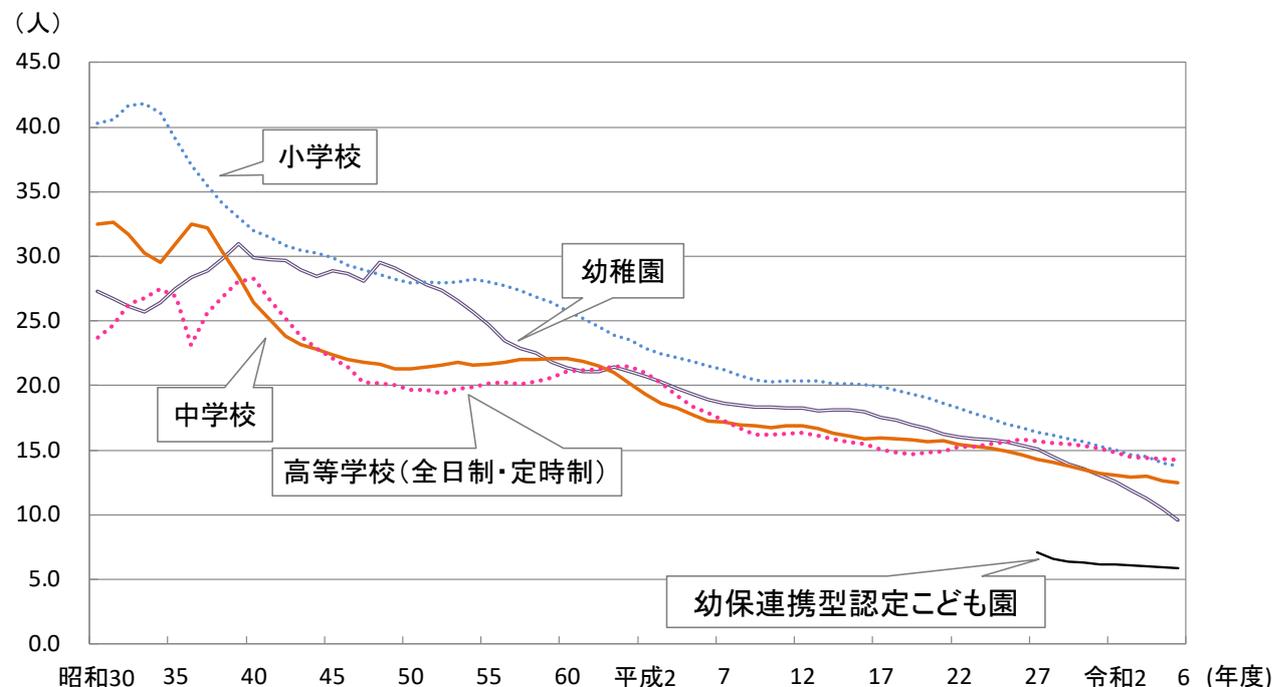
- ・ 幼稚園は 57,303 人で、前年度より 5,485 人減少（ピーク時(昭和 52 年度 211,460 人)の 27.1%)
- ・ 幼保連携型認定こども園は 99,961 人で、前年度より 2,790 人増加（9 年連続）
- ・ 小学校は 404,004 人で、前年度より 6,463 人減少（ピーク時(昭和 55 年度 921,519 人)の 43.8%)
- ・ 中学校は 214,779 人で、前年度より 2,434 人減少（ピーク時(昭和 61 年度 460,931 人)の 46.6%)
- ・ 高等学校（全日制・定時制）は 197,660 人で、前年度より 1,281 人減少（ピーク時(平成元年度 426,706 人)の 46.3%)

② 1学級当たりの在学者数



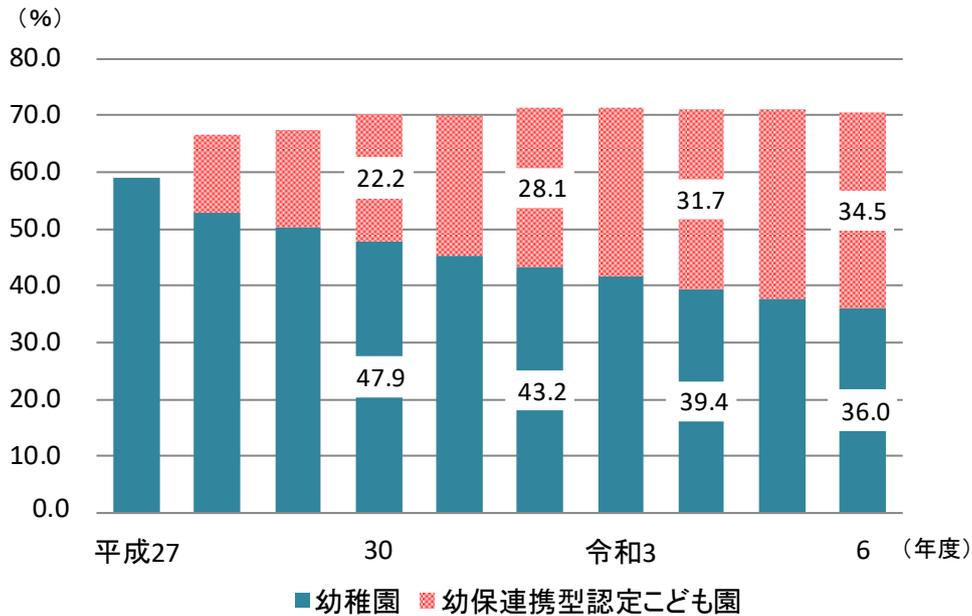
- ・ 幼稚園は20.3人で、前年度より0.8人減少（12年連続）
- ・ 幼保連携型認定こども園（3～5歳児）は22.5人で、前年度より0.3人増加（7年ぶり）
- ・ 小学校は21.4人で、前年度と同じ
- ・ 中学校は26.6人で、前年度より0.1人増加（2年連続）

③ 教員（本務者）1人当たりの在学者数



- ・ 幼稚園は9.6人で、前年度より0.8人減少（21年連続）
- ・ 幼保連携型認定こども園は5.9人で、前年度と同じ
- ・ 小学校は13.8人で、前年度より0.2人減少（24年連続）
- ・ 中学校は12.5人で、前年度より0.1人減少（2年連続）
- ・ 高等学校（全日制・定時制）は14.2人で、前年度より0.1人減少（10年連続）

小学校第1学年児童に占める幼稚園及び 幼保連携型認定こども園修了者数の比率

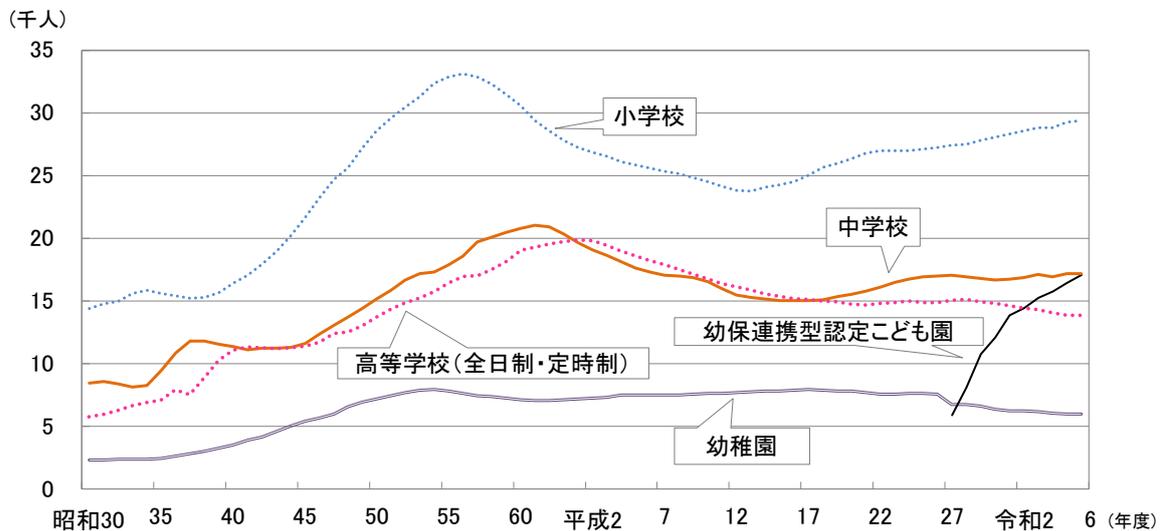


(注)平成28年度から、小学校第1学年には義務教育学校1学年を含んでいる。

(3) 教員数(本務者)の推移

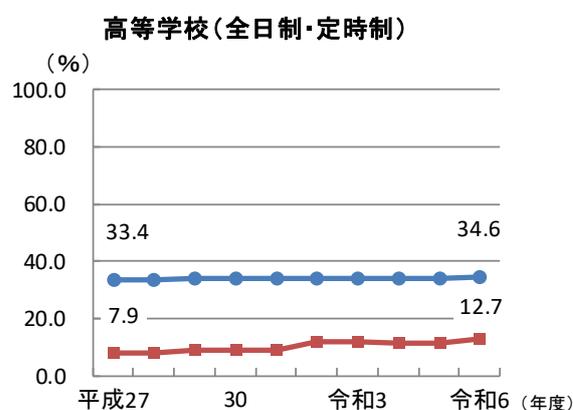
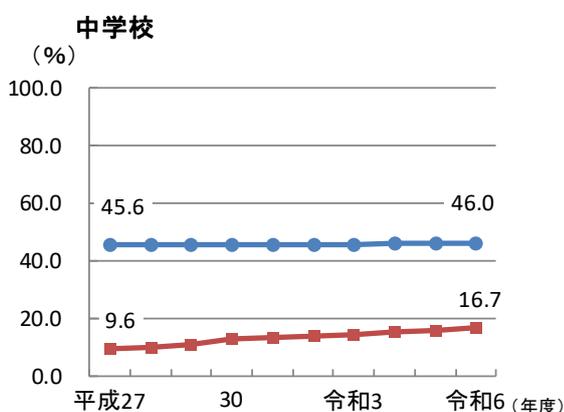
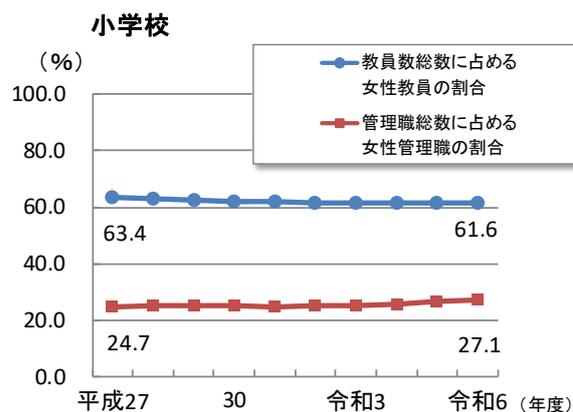
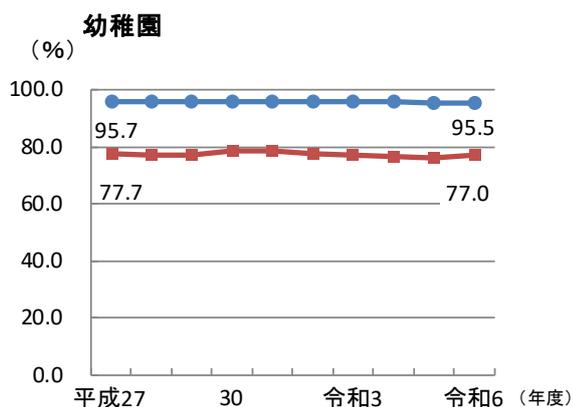
幼保連携型認定こども園、小学校、高等学校(全日制・定時制)で前年度より増加

① 教員数(本務者)



- ・幼稚園は5,981人で、前年度より36人減少(12年連続)
- ・幼保連携型認定こども園は17,085人で、前年度より642人増加(9年連続)
- ・小学校は29,382人で、前年度より102人増加(2年連続)
- ・中学校は17,191人で、前年度より28人減少
- ・高等学校(全日制・定時制)は13,897人で、前年度より33人増加(8年ぶり)

② 女性教員（本務者）及び女性管理職（*）の割合



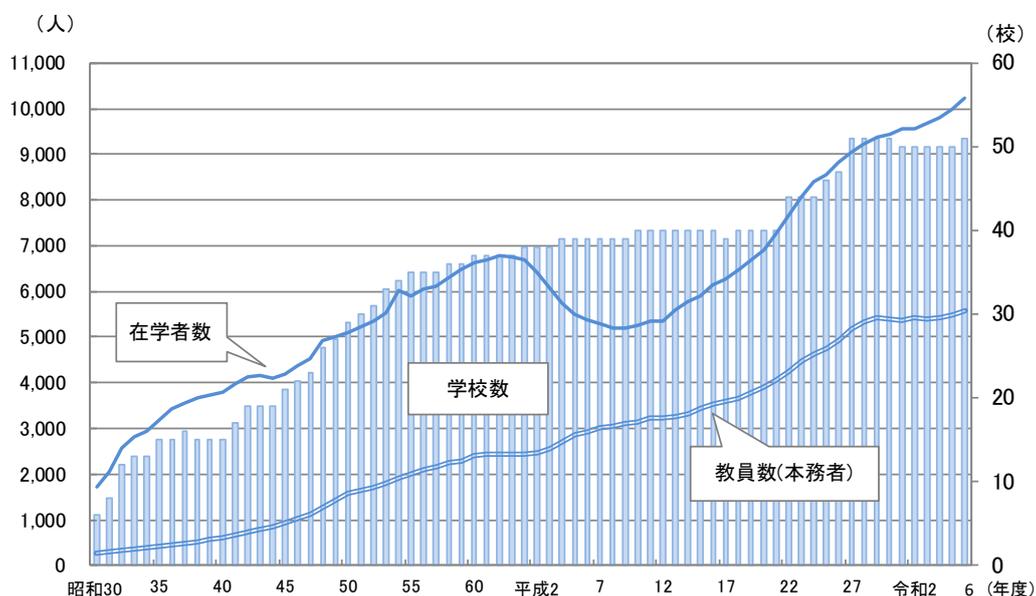
- ・幼稚園は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で0.2ポイント低下
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で0.7ポイント低下
- ・小学校は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で1.8ポイント低下
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で2.4ポイント上昇
- ・中学校は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で0.4ポイント上昇
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で7.1ポイント上昇
- ・高等学校(全日制・定時制)は、
教員総数に占める女性教員の割合は10年で1.2ポイント上昇
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で4.8ポイント上昇

- (*) ・管理職とは、教員のうち校(園)長、副校(園)長、教頭をいう。
- ・「教員総数に占める女性教員の割合」
＝ 教員数(本務者)(女性) / 教員数(本務者)(男女計) で算出
 - ・「管理職総数に占める女性管理職の割合」＝ 管理職の数(女性) / 管理職の数(男女計) で算出

2 特別支援学校

在学者数は過去最多

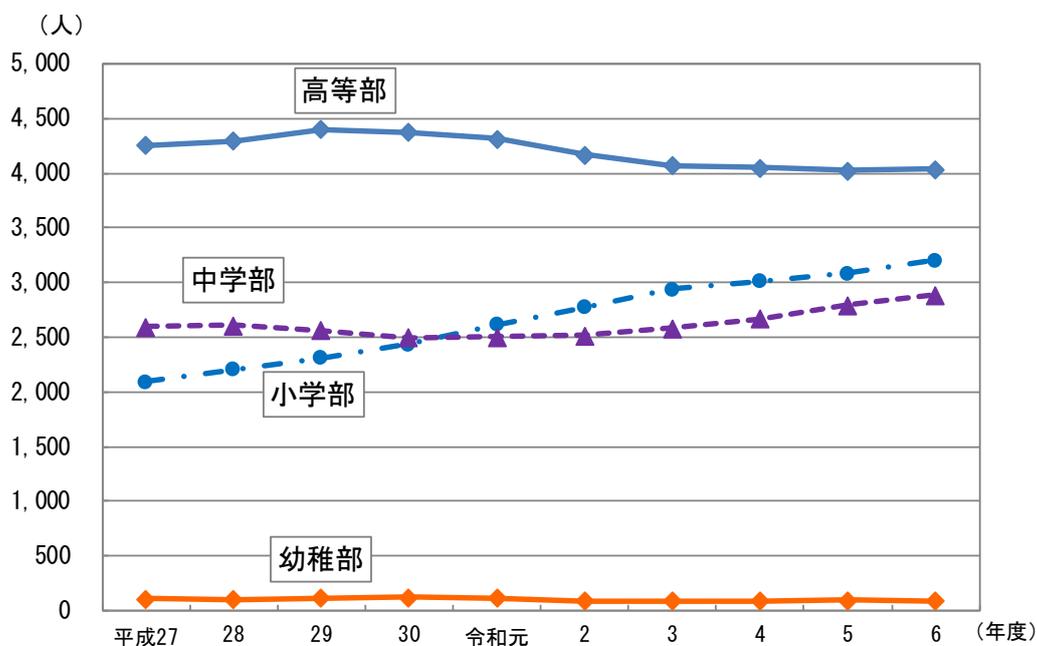
(1) 学校数、在学者数及び教員数（本務者）の推移



(注) 学校教育法の一部改正に伴い、盲学校・聾学校及び養護学校は平成19年4月1日から特別支援学校となった。

- ・学校数は51校で、前年度より1校増加（6年ぶり）
- ・在学者数は10,218人で、前年度より220人増加（4年連続）
- ・教員数（本務者）は5,565人で、前年度より64人増加（3年連続）

(2) 部別在学者数の推移

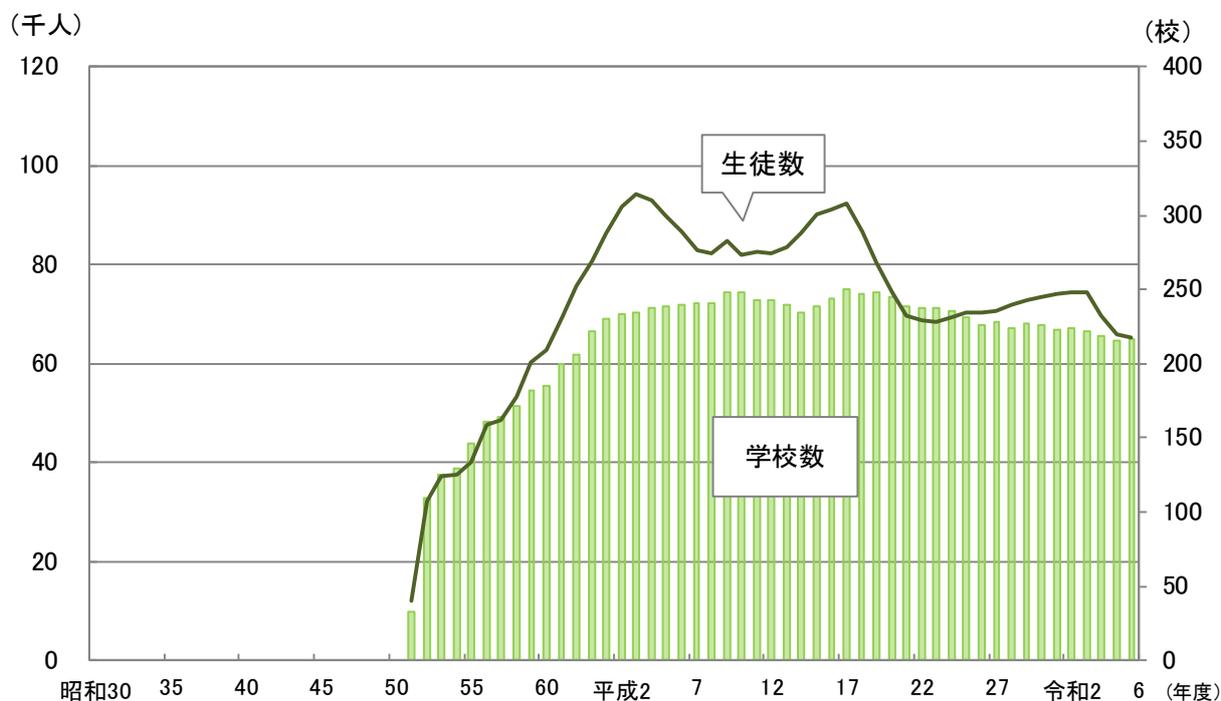


- ・幼稚部は87人で、前年度より4人減少
- ・小学部は3,206人で、前年度より119人増加
- ・中学部は2,885人で、前年度より91人増加
- ・高等部は4,040人で、前年度より14人増加

3 専修学校

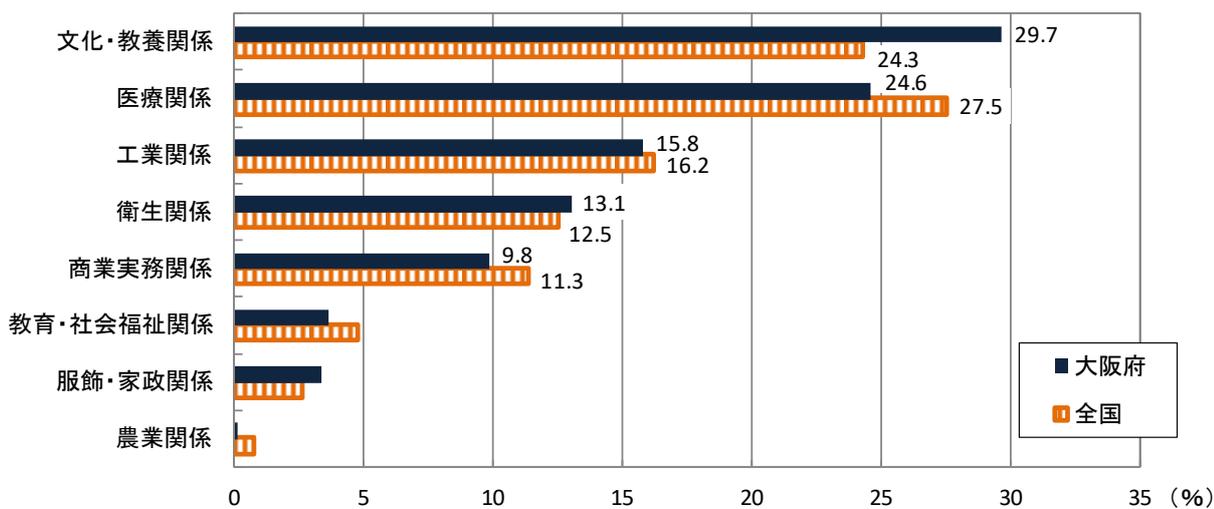
生徒数は前年度より減少

(1) 学校数及び生徒数の推移



- ・学校数は217校で、前年度より1校増加（4年ぶり）
- ・生徒数は65,387人で、前年度より571人減少（4年連続）

(2) 生徒数の分野別構成比の全国との比較

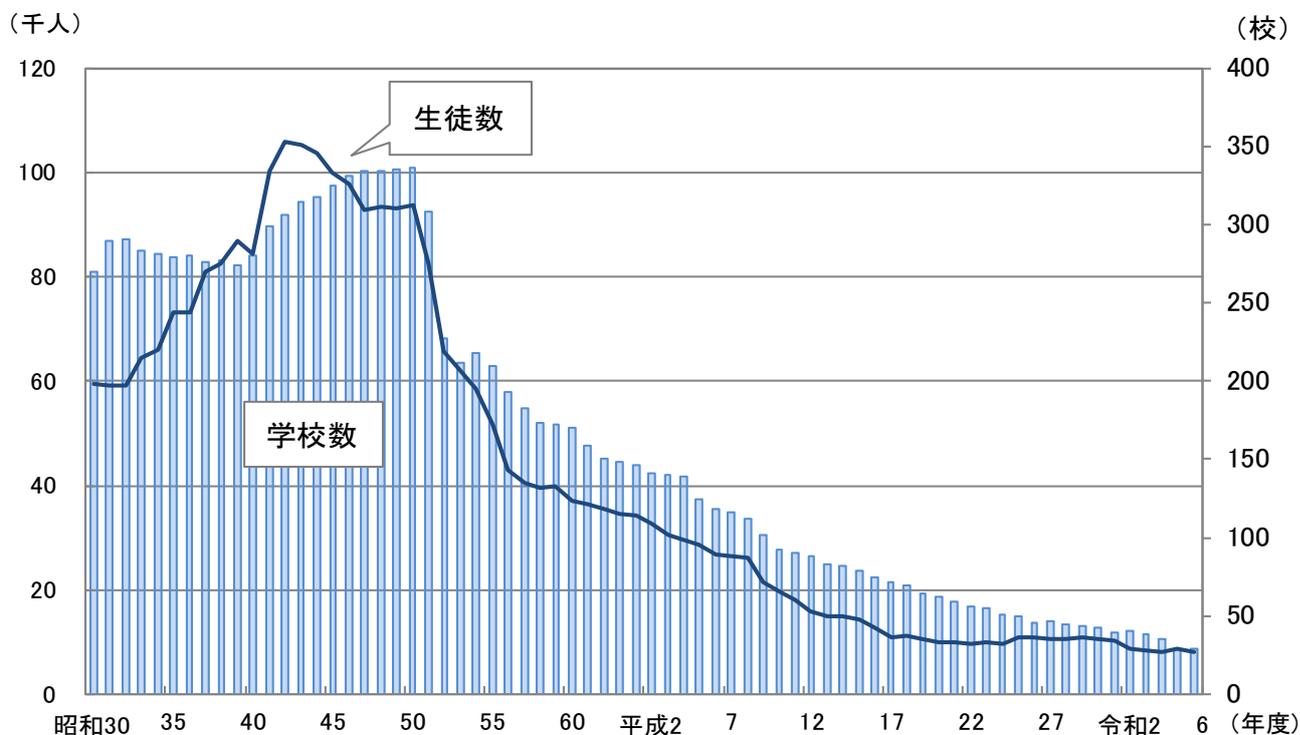


- ・生徒数の分野別構成比は、「文化・教養関係」が29.7%で全国より5.4ポイント高く、「医療関係」が24.6%で全国より2.9ポイント低い

4 各種学校

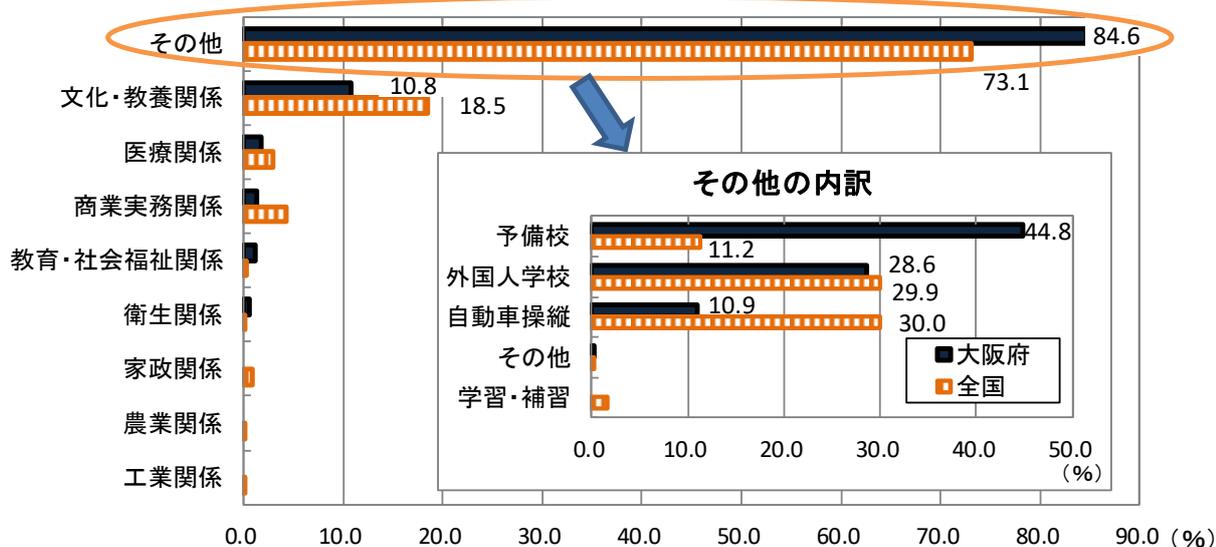
学校数は昭和 51 年度から、生徒数は昭和 42 年度から減少傾向

(1) 学校数及び生徒数の推移



- ・学校数は 29 校で、前年度と同じ
- ・生徒数は 8,087 人で、前年度より 507 人減少

(2) 生徒数の分野別構成比の全国との比較

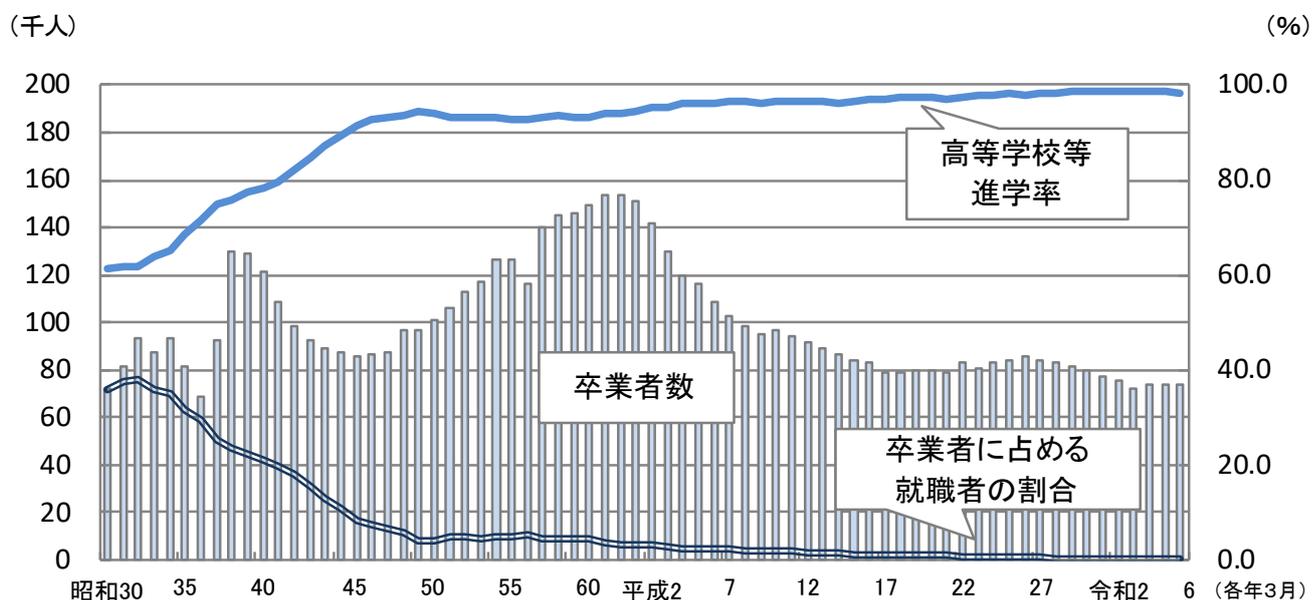


- ・生徒数の分野別構成比は、「予備校」が 44.8% で全国より 33.6 ポイント高く、「外国人学校」が 28.6% で全国より 1.3 ポイント低い

5 中学校の卒業後の状況

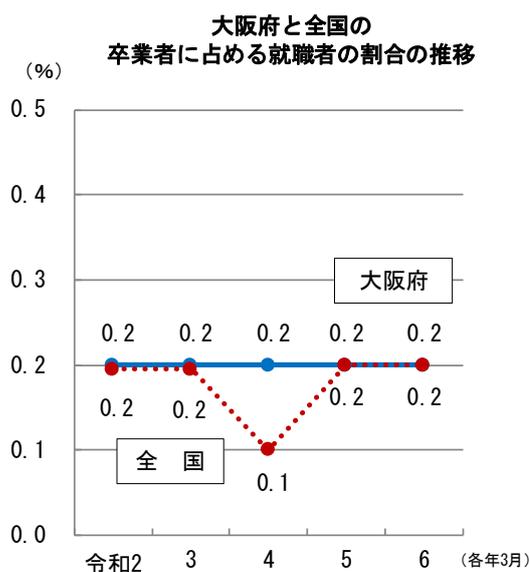
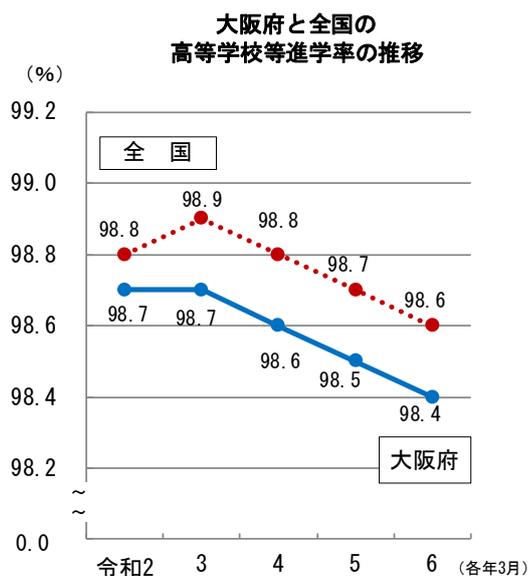
卒業者は3年ぶりに減少

(1) 卒業者数、進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移



- ・卒業者は73,472人で、前年より529人減少（ピーク時（昭和63年153,542人）の47.9%）
- ・高等学校等進学率は98.4%で、前年より0.1ポイント低下
- ・卒業者に占める就職者の割合は0.2%で、前年と同じ

(2) 全国との比較



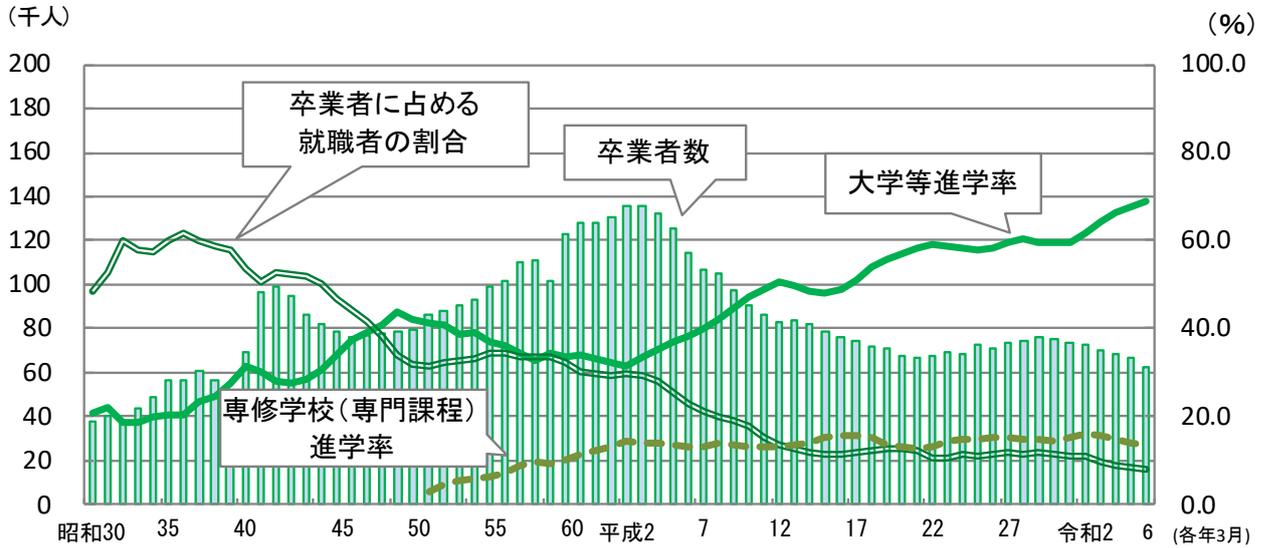
- ・高等学校等進学率は98.4%で、全国より0.2ポイント低い
- ・卒業者に占める就職者の割合は0.2%で、全国と同じである

6 高等学校（全日制・定時制）の卒業後の状況

大学等進学率は過去最高

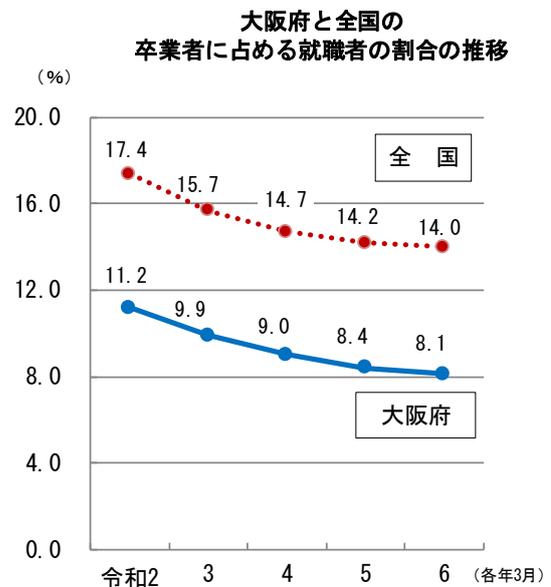
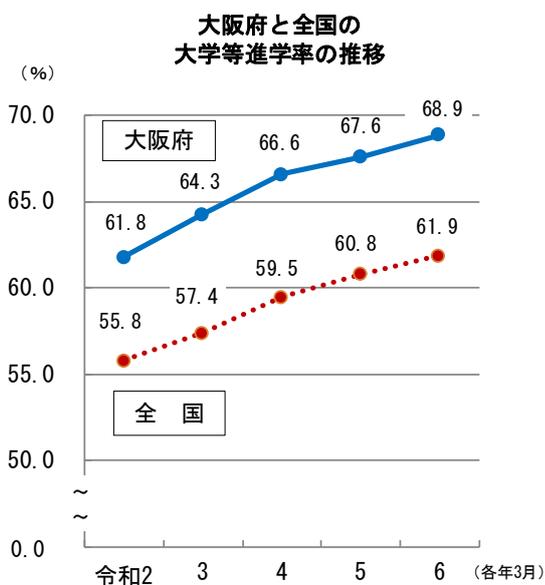
卒業者に占める就職者の割合は過去最低

(1) 卒業生数、進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移



- ・卒業生は62,697人で、前年より3,718人減少（ピーク時（平成3年135,563人）の46.2%）
- ・大学等進学率は68.9%で、前年より1.3ポイント上昇（過去最高）
- ・専修学校（専門課程）進学率は13.5%で、前年より0.6ポイント低下
- ・卒業者に占める就職者の割合は8.1%で、前年より0.3ポイント低下（過去最低）

(2) 全国との比較



- ・大学等進学率は68.9%で、全国より7.0ポイント高く、4位
- ・卒業者に占める就職者の割合は8.1%で、全国より5.9ポイント低く、44位

I 学校調査

1 幼稚園

[I-1-1表]

主要指標の推移

年度	園数		学級数		在園者数		教員数 (本務者)		1学級当りの 在園者数	教員(本務者) 1人当りの 在園者数	1園当りの 学級数
	対前年度 増減数	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率					
	園		学級	%	人	%			人		学級
令和 2	569	△18	3,331	△3.3	78,517	△4.2	6,242	△0.3	23.6	12.6	5.9
3	550	△19	3,254	△2.3	73,822	△6.0	6,212	△0.5	22.7	11.9	5.9
4	535	△15	3,089	△5.1	67,972	△7.9	6,051	△2.6	22.0	11.2	5.8
5	520	△15	2,977	△3.6	62,788	△7.6	6,017	△0.6	21.1	10.4	5.7
6	504	△16	2,827	△5.0	57,303	△8.7	5,981	△0.6	20.3	9.6	5.6
国立	1	-	6	-	133	△7.6	10	11.1	22.2	13.3	6.0
公立	179	△12	458	△3.2	7,881	△7.7	1,110	△1.9	17.2	7.1	2.6
私立	324	△4	2,363	△5.4	49,289	△8.9	4,861	△0.3	20.9	10.1	7.3

(1) 園数

- ・ 504園で、前年度より16園減少している。
- ・ 設置者別では、国立1園(構成比0.2%)、公立179園(同35.5%)、私立324園(同64.3%)で、前年度より公立は12園、私立は4園、それぞれ減少している。
- ・ 市町村別では、大阪市166園、堺市42園、吹田市29園の順に多い。

[I-1-1表・統計表1・付表-5]

(2) 学級数

- ・ 2,827学級で、前年度より150学級減少している。
- ・ 設置者別では、国立6学級(構成比0.2%)、公立458学級(同16.2%)、私立2,363学級(同83.6%)で、前年度より公立は15学級、私立は135学級、それぞれ減少している。
- ・ 市町村別では、大阪市839学級、堺市276学級、吹田市206学級の順に多い。
- ・ 1園当たりの学級数は5.6学級で、前年度より0.1学級減少している。

[I-1-1表・統計表1]

(3) 在園者数

- ・ 57,303人(男子28,739人、女子28,564人)で、前年度より5,485人減少している。
- ・ 設置者別では、国立133人(構成比0.2%)、公立7,881人(同13.8%)、私立49,289人(同86.0%)で、前年度より国立は11人、公立は654人、私立は4,820人、それぞれ減少している。
- ・ 年齢別では、3歳児16,856人(構成比29.4%)、4歳児19,310人(同33.7%)、5歳児21,137人(同36.9%)で、前年度より3歳児は1,593人、4歳児は1,794人、5歳児は2,098人、それぞれ減少している。
- ・ 市町村別では、大阪市17,012人、堺市5,472人、吹田市4,781人の順に多い。
- ・ 1学級当たりの在園者数は20.3人で、前年度より0.8人減少している。
- ・ 教員(本務者)1人当たりの在園者数は9.6人で、前年度より0.8人減少している。

[I-1-1表・I-1-2表・統計表2・付表-5]

[I-1-2表]

入園年齢別在園者数

年 度	在園者 総 数	入園者数	3 歳 児			4 歳 児			5 歳 児			
			計	本年度 入 園	前年度間 入 園	計	3歳から 入 園	4歳から 入園 (本年度入園)	計	3歳から 入 園	4歳から 入 園	5歳から 入園 (本年度入園)
令和 2	78,517	25,065	22,915	20,370	2,545	26,927	22,861	4,066	28,675	22,514	5,532	629
3	73,822	22,634	21,798	18,831	2,967	25,098	21,976	3,122	26,926	21,894	4,351	681
4	67,972	19,888	19,884	16,834	3,050	23,131	20,639	2,492	24,957	20,836	3,559	562
5	62,788	17,891	18,449	15,184	3,265	21,104	19,007	2,097	23,235	19,733	2,892	610
6	57,303	16,040	16,856	13,241	3,615	19,310	17,246	2,064	21,137	18,013	2,389	735
国立	133	50	29	29	-	50	29	21	54	30	24	-
公立	7,881	3,109	1,777	1,777	-	2,879	1,779	1,100	3,225	1,651	1,342	232
私立	49,289	12,881	15,050	11,435	3,615	16,381	15,438	943	17,858	16,332	1,023	503
男	28,739	8,173	8,482	6,676	1,806	9,650	8,552	1,098	10,607	8,949	1,259	399
女	28,564	7,867	8,374	6,565	1,809	9,660	8,694	966	10,530	9,064	1,130	336

(4) 入園者数

- ・ 16,040人(男子8,173人、女子7,867人)で、前年度より1,851人減少している。
- ・ 設置者別では、国立50人(構成比0.3%)、公立3,109人(同19.4%)、私立12,881人(同80.3%)で、前年度より国立は4人、公立は302人、私立は1,545人、それぞれ減少している。
- ・ 年齢別では、3歳児13,241人(構成比82.5%)、4歳児2,064人(同12.9%)、5歳児735人(同4.6%)で、前年度より3歳児は1,943人、4歳児は33人、それぞれ減少、5歳児は125人増加している。

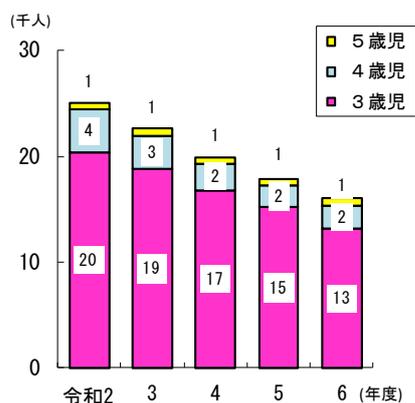
[I-1-2表・I-1-3表]

[I-1-3表]

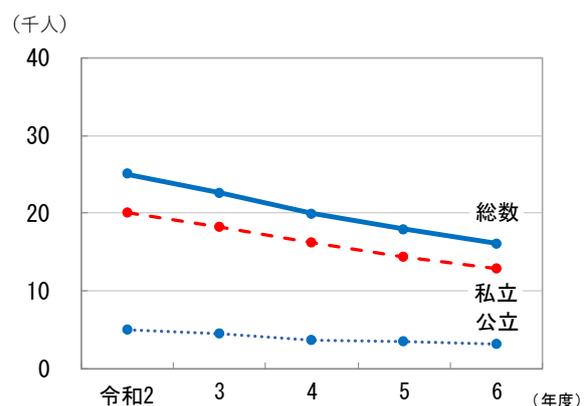
設置者別・男女別入園者数

年 度	総 数			国 立			公 立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和 2	25,065	12,794	12,271	58	28	30	4,950	2,609	2,341	20,057	10,157	9,900
3	22,634	11,520	11,114	58	30	28	4,451	2,348	2,103	18,125	9,142	8,983
4	19,888	9,987	9,901	62	30	32	3,640	1,912	1,728	16,186	8,045	8,141
5	17,891	8,970	8,921	54	22	32	3,411	1,797	1,614	14,426	7,151	7,275
6	16,040	8,173	7,867	50	23	27	3,109	1,632	1,477	12,881	6,518	6,363

[I-1-1図] 年齢別入園者数の推移



[I-1-2図] 公立・私立別入園者数の推移



(5) 認可定員及び定員充足率

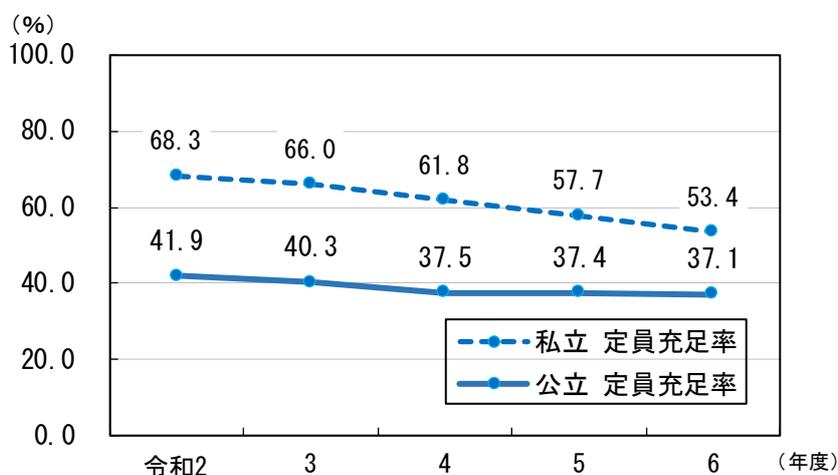
- ・ 認可定員は 113,582 人で、前年度より 3,096 人減少している。
また、設置者別では、国立 150 人(構成比 0.1%)、公立 21,216 人(同 18.7%)、私立 92,216 人(同 81.2%)で、前年度より公立は 1,575 人、私立は 1,521 人、それぞれ減少している。
- ・ 定員充足率は 50.5%で、前年度より 3.3 ポイント低下している。
また、設置者別では、国立 88.7%、公立 37.1%、私立 53.4%で、前年度より国立は 7.3 ポイント、公立は 0.3 ポイント、私立は 4.3 ポイント、それぞれ低下している。

[I-1-4 表・ I-1-3 図]

[I-1-4 表] 認可定員、在園者数及び定員充足率

年 度	総 数			国 立			公 立			私 立		
	認可定員	在園者数	定員充足率	認可定員	在園者数	定員充足率	認可定員	在園者数	定員充足率	認可定員	在園者数	定員充足率
	人		%	人		%	人		%	人		%
令和 2	126,116	78,517	62.3	150	146	97.3	28,981	12,132	41.9	96,985	66,239	68.3
3	122,173	73,822	60.4	150	145	96.7	26,741	10,767	40.3	95,282	62,910	66.0
4	119,633	67,972	56.8	150	150	100.0	24,906	9,336	37.5	94,577	58,486	61.8
5	116,678	62,788	53.8	150	144	96.0	22,791	8,535	37.4	93,737	54,109	57.7
6	113,582	57,303	50.5	150	133	88.7	21,216	7,881	37.1	92,216	49,289	53.4

[I-1-3 図] 公立・私立別定員充足率の推移



(6) 教員数 (本務者)

- ・ 5,981 人 (男性 267 人、女性 5,714 人) で、前年度より 36 人減少している。
- ・ 設置者別では、国立 10 人 (構成比 0.2%)、公立 1,110 人 (同 18.6%)、私立 4,861 人 (同 81.3%)で、前年度より国立は 1 人増加、公立は 21 人、私立は 16 人、それぞれ減少している。

[I-1-1 表・統計表 3]

2 幼保連携型認定こども園

[I-2-1表] 主要指標の推移

年 度	園 数		学級数		在園者数		教員数 (本務者)		1学級当 たりの 在園者数 (3から 5歳児)	教員・保育職員 (本務者) 1人当 たりの 在園者数	1園当 たりの 学級数
	対前 年 増 減 数	対前 年 増 減 率	対前 年 増 減 率	対前 年 増 減 率	対前 年 増 減 率	対前 年 増 減 率					
	園		学級	%	人	%			人		学級
令和 2	614	36	2,632	5.1	88,803	4.1	14,422	4.0	23.4	6.2	4.3
3	650	36	2,760	4.9	92,232	3.9	15,235	5.6	23.1	6.1	4.2
4	679	29	2,839	2.9	94,259	2.2	15,756	3.4	22.8	6.0	4.2
5	704	25	3,012	6.1	97,171	3.1	16,443	4.4	22.2	5.9	4.3
6	732	28	3,055	1.4	99,961	2.9	17,085	3.9	22.5	5.9	4.2
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	95	3	437	2.1	13,097	1.9	2,095	5.4	21.8	6.3	4.6
私立	637	25	2,618	1.3	86,864	3.0	14,990	3.7	22.6	5.8	4.1

(1) 園 数

- ・ 732園で、前年度より28園増加している。
- ・ 設置者別では、公立95園(構成比13.0%)、私立637園(同87.0%)で、前年度より公立は3園、私立は25園、それぞれ増加している。
- ・ 市町村別では、堺市135園、大阪市69園、豊中市・東大阪市49園の順である。

[I-2-1表・統計表7・付表-5]

(2) 学級数 (3から5歳児)

- ・ 3,055学級で、前年度より43学級増加している。
- ・ 設置者別では、公立437学級(構成比14.3%)、私立2,618学級(同85.7%)で、前年度より公立は9学級、私立は34学級、それぞれ増加している。
- ・ 市町村別では、堺市474学級、大阪市320学級、東大阪市253学級の順に多い。
- ・ 1園当たりの学級数は4.2学級で、前年度より0.1学級減少している。

[I-2-1表・統計表7]

(3) 在園者数

- ・ 99,961人(男子50,899人、女子49,062人)で、前年度より2,790人増加している。
- ・ 設置者別では、公立13,097人(構成比13.1%)、私立86,864人(同86.9%)で、前年度より公立は244人、私立は2,546人、それぞれ増加している。
- ・ 年齢別では、0歳児4,590人(構成比4.6%)、1歳児12,327人(同12.3%)、2歳児14,435人(同14.4%)、3歳児22,599人(同22.6%)、4歳児22,983人(同23.0%)、5歳児23,027人(同23.0%)で、前年度より0歳児は48人、1歳児494人、2歳児612人、3歳児216人、4歳児598人、5歳児822人、それぞれ増加している。
- ・ 市町村別では、堺市16,673人、大阪市9,709人、東大阪市7,673人の順に多い。
- ・ 3から5歳児の1学級当たりの在園者数は22.5人で、前年度より0.3人増加している。
- ・ 教育・保育職員(本務者)1人当たりの在園者数は5.9人で、前年度と同じである。

[I-2-2 表]

入 園 年 齢 別 在 園 者 数

年 度	在園者 総 数	入園者数 (3から 5歳児)	0歳児	1歳児	2歳児	3 歳 児				4 歳 児				5 歳 児				
						計	0~2歳から 入園	3歳から 入園 (本年度入園)	前年度間 入 園	計	0~2歳から 入園	3歳から 入 園	4歳から 入園 (本年度入園)	計	0~2歳から 入園	3歳から 入 園	4歳から 入 園	5歳から 入園 (本年度入園)
令和 2	88,803	11,829	4,456	10,461	12,356	20,355	10,607	8,338	1,410	20,656	9,322	9,116	2,218	20,519	8,127	7,685	3,434	1,273
3	92,232	11,765	4,517	11,033	12,824	20,795	10,976	8,210	1,609	21,424	10,624	8,674	2,126	21,639	9,251	8,714	2,245	1,429
4	94,259	10,901	4,598	11,401	13,448	21,302	11,458	8,029	1,815	21,460	11,325	8,346	1,789	22,050	10,687	8,000	2,280	1,083
5	97,171	11,064	4,542	11,833	13,823	22,383	12,225	8,123	2,035	22,385	12,076	8,495	1,814	22,205	11,106	7,976	1,996	1,127
6	99,961	10,729	4,590	12,327	14,435	22,599	12,948	7,829	1,822	22,983	12,480	8,706	1,797	23,027	11,715	8,245	1,964	1,103
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	13,097	1,985	470	1,339	1,778	2,924	1,475	1,230	219	3,242	1,525	1,194	523	3,344	1,392	1,058	662	232
私立	86,864	8,744	4,120	10,988	12,657	19,675	11,473	6,599	1,603	19,741	10,955	7,512	1,274	19,683	10,323	7,187	1,302	871
男	50,899	5,505	2,335	6,232	7,431	11,480	6,590	3,999	891	11,708	6,337	4,433	938	11,713	5,918	4,217	1,010	568
女	49,062	5,224	2,255	6,095	7,004	11,119	6,358	3,830	931	11,275	6,143	4,273	859	11,314	5,797	4,028	954	535

(4) 入園者数 (3 から 5 歳児)

- ・ 10,729 人 (男子 5,505 人、女子 5,224 人) で、前年度より 335 人減少している。
- ・ 設置者別では、公立 1,985 人(構成比 18.5%)、私立 8,744 人(同 81.5%)で、前年度より公立は 89 人、私立は 246 人、それぞれ減少している。
- ・ 年齢別では、3 歳児 7,829 人(構成比 73.0%)、4 歳児 1,797 人(同 16.7%)、5 歳児 1,103 人(同 10.3%) で、前年度より 3 歳児は 294 人、4 歳児は 17 人、5 歳児は 24 人、それぞれ減少している。

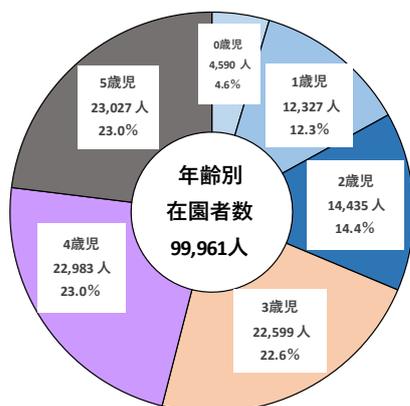
[I-2-2 表・I-2-3 表]

[I-2-3 表]

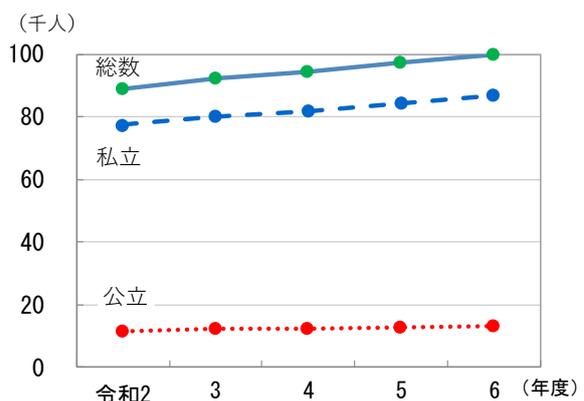
設 置 者 別 ・ 男 女 別 入 園 者 数

年 度	総 数			国 立			公 立			私 立		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和 2	11,829	5,969	5,860	-	-	-	2,096	1,097	999	9,733	4,872	4,861
3	11,765	6,025	5,740	-	-	-	2,502	1,323	1,179	9,263	4,702	4,561
4	10,901	5,618	5,283	-	-	-	2,094	1,142	952	8,807	4,476	4,331
5	11,064	5,701	5,363	-	-	-	2,074	1,116	958	8,990	4,585	4,405
6	10,729	5,505	5,224	-	-	-	1,985	1,053	932	8,744	4,452	4,292

[I-2-1 図] 年 齢 別 在 園 者 数



[I-2-2 図] 公 立 ・ 私 立 別 在 園 者 数 の 推 移



(5) 認可定員及び定員充足率

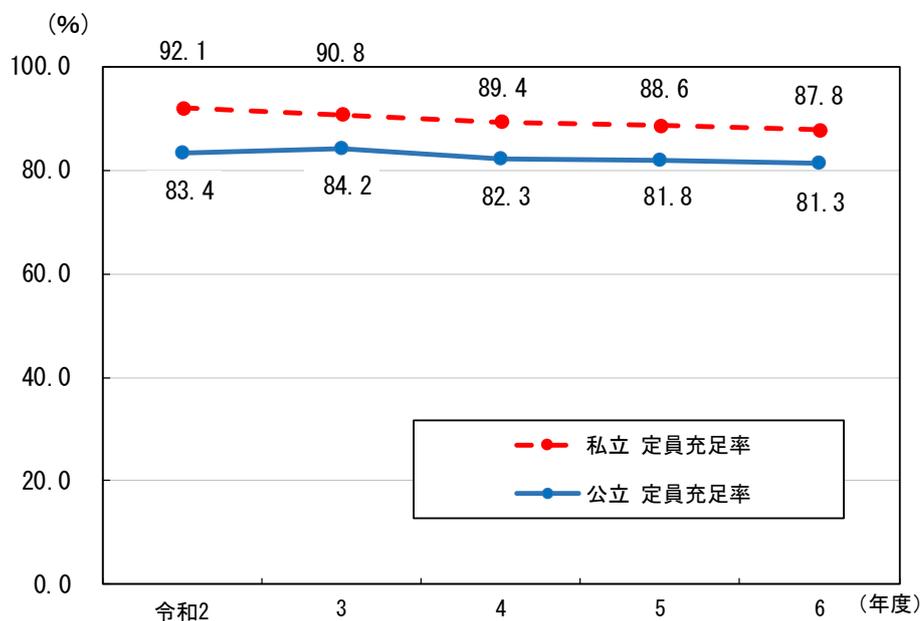
- ・ 認可定員は 115,026 人で、前年度より 4,108 人増加している。
また、設置者別では、公立 16,109 人(構成比 14.0%)、私立 98,917 人(同 86.0%)で、前年度より公立は 403 人、私立は 3,705 人、それぞれ増加している。
- ・ 定員充足率は 86.9%で、前年度より 0.7 ポイント低下している。
また、設置者別では、公立 81.3%、私立 87.8%で、前年度より公立は 0.5 ポイント、私立は 0.8 ポイント、それぞれ低下している。

[I -2-4 表・ I -2-3 図]

[I -2-4 表] 認可定員、在園者数及び定員充足率

年 度	総 数			国 立			公 立			私 立		
	認可定員	在園者数	定員充足率	認可定員	在園者数	定員充足率	認可定員	在園者数	定員充足率	認可定員	在園者数	定員充足率
	人		%	人		%	人		%	人		%
令和 2	97,743	88,803	90.9	-	-	-	13,538	11,284	83.4	84,205	77,519	92.1
3	102,639	92,232	89.9	-	-	-	14,403	12,134	84.2	88,236	80,098	90.8
4	106,659	94,259	88.4	-	-	-	15,049	12,389	82.3	91,610	81,870	89.4
5	110,918	97,171	87.6	-	-	-	15,706	12,853	81.8	95,212	84,318	88.6
6	115,026	99,961	86.9	-	-	-	16,109	13,097	81.3	98,917	86,864	87.8

[I -2-3 図] 公立・私立別定員充足率の推移



(6) 教育・保育職員数 (本務者)

- ・ 17,085 人 (男性 786 人、女性 16,299 人) で、前年度より 642 人増加している。
- ・ 設置者別では、公立 2,095 人 (構成比 12.3%)、私立 14,990 人 (同 87.7%)で、前年度より公立は 107 人、私立は 535 人、それぞれ増加している。

[I -2-1 表・統計表 9]

3 小学校

[I-3-1表] 主要指標の推移

年 度	学校数		学級数		児童数		教員数 (本務者)		1学級 当たりの 児童数	教員(本務 者) 1人当たりの 児童数
		対前年度 増減数		対前年度 増減率		対前年度 増減率		対前年度 増減率		
	校		学級	%	人	%			人	
令和 2	996	△3	19,007	1.0	427,884	△1.2	28,574	0.9	22.5	15.0
3	994	△2	19,097	0.5	422,433	△1.3	28,850	1.0	22.1	14.6
4	986	△8	19,293	1.0	416,847	△1.3	28,799	△0.2	21.6	14.5
5	983	△3	19,144	△0.8	410,467	△1.5	29,280	1.7	21.4	14.0
6	981	△2	18,922	△1.2	404,004	△1.6	29,382	0.3	21.4	13.8
国立	3	-	54	-	1,850	△0.2	75	1.4	34.3	24.7
公立	961	△2	18,631	△1.2	395,702	△1.6	28,827	0.3	21.2	13.7
私立	17	-	237	-	6,452	△1.4	480	2.6	27.2	13.4

(1) 学校数

- ・ 981校で、前年度より2校減少している。
- ・ 設置者別では、国立3校(構成比0.3%)、公立961校(同98.0%)、私立17校(同1.7%)で、前年度より公立は2校減少している。
- ・ 市町村別では、大阪市296校、堺市94校、東大阪市49校の順に多く、能勢町0校、田尻町1校、忠岡町・太子町・河南町・千早赤阪村2校の順に少ない。

[I-3-1表・統計表13・付表-5]

(2) 学級数

- ・ 18,922学級で、前年度より222学級減少している。
 - ・ 設置者別では、国立54学級(構成比0.3%)、公立18,631学級(同98.5%)、私立237学級(同1.3%)で、前年度より公立は222学級減少している。
 - ・ 学級編制方式別では、単式学級13,592学級(構成比71.8%)、複式学級17学級(同0.1%)、特別支援学級5,313学級(同28.1%)で、前年度より単式学級は40学級減少、複式学級は7学級増加、特別支援学級は189学級減少している。
 - ・ 市町村別では、大阪市5,416学級、堺市1,813学級、豊中市964学級の順に多く、能勢町0学級、千早赤阪村16学級、田尻町19学級の順に少ない。
- また、前年度より守口市7学級、大東市6学級、吹田市・交野市4学級の順に増加し、大阪市63学級、東大阪市28学級、和泉市22学級の順に減少している。

[I-3-1表・I-3-2表・統計表13・付表-5]

[I-3-2表] 学級編制方式別学級数及び児童数

年 度	総 数		単式学級		複式学級		特別支援学級	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
	学級 人							
令和 2	19,007	427,884	13,785	399,913	12	86	5,210	27,885
3	19,097	422,433	13,672	392,693	13	81	5,412	29,659
4	19,293	416,847	13,607	384,847	15	112	5,671	31,888
5	19,144	410,467	13,632	379,245	10	89	5,502	31,133
6	18,922	404,004	13,592	373,031	17	138	5,313	30,835

(3) 児童数

- ・ 404,004人(男子206,275人、女子197,729人)で、前年度より6,463人減少している。
- ・ 設置者別では、国立1,850人(構成比0.5%)、公立395,702人(同97.9%)、私立6,452人(同1.6%)で、前年度より国立は4人、公立は6,370人、私立は89人、それぞれ減少している。
- ・ 学級編制方式別では、単式学級373,031人(構成比92.3%)、複式学級138人(同0.0%)、特別支援学級30,835人(同7.6%)で、前年度より単式学級は6,214人減少、複式学級は49人増加、特別支援学級は298人減少している。
- ・ 市町村別では、大阪市115,681人、堺市39,841人、豊中市21,491人の順に多く、能勢町0人、千早赤阪村150人、田尻町435人の順に少ない。
また、前年度より交野市63人、大阪狭山市47人、守口市37人の順に増加し、堺市1,043人、大阪市839人、東大阪市521人の順に減少している。
- ・ 1学級当たりの児童数は21.4人で、前年度と同じである。
また、市町村別では、大阪狭山市24.3人、茨木市23.3人、和泉市・田尻町22.9人の順に多い。
- ・ 教員(本務者)1人当たりの児童数は13.8人で、前年度より0.2人減少している。

[I-3-1表・I-3-2表・I-3-3表・統計表14・付表-5]

[I-3-3表] 設置者別・男女別児童数

年度	総数			国立		公立		私立	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女
令和2	427,884	218,708	209,176	934	921	214,784	204,774	2,990	3,481
3	422,433	215,628	206,805	932	922	211,657	202,367	3,039	3,516
4	416,847	212,669	204,178	933	926	208,681	199,728	3,055	3,524
5	410,467	209,202	201,265	927	927	205,227	196,845	3,048	3,493
6	404,004	206,275	197,729	923	927	202,368	193,334	2,984	3,468

[I-3-4表] 学年別児童数

年度	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
令和2	427,884	68,538	69,913	71,025	72,174	72,438	73,796
3	422,433	68,334	68,515	69,919	71,039	72,171	72,455
4	416,847	67,648	68,145	68,330	69,787	70,896	72,041
5	410,467	65,820	67,579	68,085	68,312	69,754	70,917
6	404,004	63,919	65,867	67,652	68,203	68,447	69,916
男	206,275	32,823	33,643	34,269	34,856	34,972	35,712
女	197,729	31,096	32,224	33,383	33,347	33,475	34,204

(4) 帰国児童数及び外国人児童数

- ・ 帰国児童数は 320 人で、前年度間より 148 人減少している。
- ・ 外国人児童数は 6,594 人で、前年度より 344 人増加している。

[I-3-5 表・ I-3-6 表]

[I-3-5 表] 帰 国 児 童 数

年度間	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	人						
令和 元	506	66	90	92	85	93	80
2	325	33	53	66	59	55	59
3	315	31	56	53	56	68	51
4	468	70	76	78	87	76	81
5	320	27	52	67	59	51	64

[I-3-6 表] 外 国 人 児 童 数

年度	総数	国立	公立	私立
	人			
令和 2	4,962	-	4,813	149
3	5,389	-	5,207	182
4	5,469	-	5,272	197
5	6,250	-	6,075	175
6	6,594	-	6,395	199

(5) 教員数 (本務者)

- ・ 29,382 人 (男性 11,287 人、女性 18,095 人) で、前年度より 102 人増加している。
- ・ 設置者別では、国立 75 人(構成比 0.3%)、公立 28,827 人(同 98.1%)、私立 480 人(同 1.6%)で、前年度より国立は 1 人、公立は 89 人、私立は 12 人、それぞれ増加している。

[I-3-1 表・統計表 16]

4 中学校

[I-4-1 表] 主 要 指 標 の 推 移

年度	学校数		学級数		生徒数		教員数 (本務者)		1学級当たり の生徒数	教員(本務者) 1人当たりの 生徒数
	対前年度 増減数	対前年度 増減率	対前年度 増減数	対前年度 増減率	対前年度 増減数	対前年度 増減率	対前年度 増減数	対前年度 増減率		
	校		学級	%	人	%			人	
令和 2	519	△2	8,129	1.3	220,342	△0.5	16,867	0.5	27.1	13.1
3	517	△2	8,277	1.8	221,610	0.6	17,118	1.5	26.8	12.9
4	515	△2	8,363	1.0	219,494	△1.0	16,914	△1.2	26.2	13.0
5	513	△2	8,201	△1.9	217,213	△1.0	17,219	1.8	26.5	12.6
6	513	-	8,062	△1.7	214,779	△1.1	17,191	△0.2	26.6	12.5
国立	3	-	33	-	1,183	△0.5	61	△3.2	35.8	19.4
公立	451	1	7,373	△1.9	191,952	△1.3	15,740	△0.3	26.0	12.2
府立	3	-	21	-	837	0.1	48	△5.9	39.9	17.4
市町村立	448	1	7,352	△1.9	191,115	△1.3	15,692	△0.3	26.0	12.2
私立	59	△1	656	0.9	21,644	0.3	1,390	1.5	33.0	15.6

(注)夜間その他特別な時間において授業を行っている学校の「学級数」「生徒数」「担当教員数」は含めていない。

(1) 学校数

- 513校で、前年度と同じである。
- 設置者別では、国立3校(構成比0.6%)、公立451校(同87.9%)、私立59校(同11.5%)で、前年度より公立は1校増加、私立は1校減少している。
- 市町村別では、大阪市157校、堺市47校、東大阪市25校の順に多く、能勢町0校、忠岡町・田尻町・岬町・太子町・河南町・千早赤阪村1校、豊能町2校の順に少ない。

[I-4-1 表・統計表 22・付表-5]

(2) 学級数

- 8,062学級で、前年度より139学級減少している。
 - 設置者別では、国立33学級(構成比0.4%)、公立7,373学級(同91.5%)、私立656学級(同8.1%)で、前年度より公立は145学級減少、私立は6学級増加している。
 - 学級編制方式別では、単式学級6,028学級(構成比74.8%)、複式学級1学級(同0.0%)、特別支援学級2,033学級(同25.2%)で、前年度より単式学級は33学級、特別支援学級は106学級、それぞれ減少している。
 - 市町村別では、大阪市2,303学級、堺市795学級、東大阪市419学級の順に多く、能勢町0学級、千早赤阪村5学級、岬町・太子町11学級の順に少ない。
- また、前年度より堺市4学級、池田市・泉佐野市2学級、豊中市・茨木市・松原市・藤井寺市・交野市・豊能町1学級の順に増加し、大阪市41学級、寝屋川市12学級、八尾市・富田林市・箕面市11学級の順に減少している。

[I-4-1 表・I-4-2 表・統計表 22・付表-5]

[I-4-2 表] 学 級 編 制 方 式 別 学 級 数 及 び 生 徒 数

年 度	総 数		単式学級		複式学級		特別支援学級	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
	学級	人						
令和 2	8,129	220,342	6,135	210,750	1	4	1,993	9,588
3	8,277	221,610	6,149	210,809	1	7	2,127	10,794
4	8,363	219,494	6,111	207,614	-	-	2,252	11,880
5	8,201	217,213	6,061	205,693	1	8	2,139	11,512
6	8,062	214,779	6,028	203,453	1	8	2,033	11,318

(3) 生徒数

- ・ 214,779人(男子109,284人、女子105,495人)で、前年度より2,434人減少している。
- ・ 設置者別では、国立1,183人(構成比0.6%)、公立191,952人(同89.4%)、私立21,644人(同10.1%)で、前年度より国立は6人、公立は2,483人、それぞれ減少、私立は55人増加している。
- ・ 学級編制方式別では、単式学級203,453人(構成比94.7%)、複式学級8人(同0.0%)、特別支援学級11,318人(同5.3%)で、前年度より単式学級は2,240人、特別支援学級は194人、それぞれ減少している。
- ・ 市町村別では、大阪市61,391人、堺市21,113人、吹田市10,553人の順に多く、能勢町0人、千早赤阪村96人、田尻町227人の順に少ない。
また、前年度より吹田市96人、箕面市85人、大阪市57人の順に増加し、堺市394人、枚方市259人、高槻市207人の順に減少している。
- ・ 1学級当たりの生徒数は26.6人で、前年度より0.1人増加している。
また、市町村別では、高石市32.5人、交野市30.6人、大阪狭山市29.9人の順に多い。
- ・ 教員(本務者)1人当たりの生徒数は12.5人で、前年度より0.1人減少している。

[I-4-1表・I-4-2表・I-4-3表・統計表23・付表-5]

[I-4-3表] 設置者別・男女別生徒数

年 度	総 数			国 立		公 立		私 立	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女
令和 2	220,342	112,510	107,832	569	619	101,451	96,197	10,490	11,016
3	221,610	113,086	108,524	569	618	102,027	96,791	10,490	11,115
4	219,494	112,046	107,448	570	617	101,068	95,692	10,408	11,139
5	217,213	110,894	106,319	563	626	99,871	94,564	10,460	11,129
6	214,779	109,284	105,495	552	631	98,309	93,643	10,423	11,221

[I-4-4表] 学年別生徒数

年 度	総 数	1 年	2 年	3 年
令和 2	220,342	74,095	73,926	72,321
3	221,610	73,533	74,123	73,954
4	219,494	72,021	73,417	74,056
5	217,213	71,837	71,985	73,391
6	214,779	70,768	71,942	72,069
男	109,284	35,866	36,729	36,689
女	105,495	34,902	35,213	35,380

(4) 帰国生徒数及び外国人生徒数

- ・ 帰国生徒数は174人で、前年度間より9人増加している。
- ・ 外国人生徒数は2,419人で、前年度より169人増加している。

[I-4-5表・I-4-6表]

[I-4-5表] 帰国生徒数

年度間	総数	1年	2年	3年
	人			
令和 元	187	86	51	50
2	160	48	63	49
3	137	43	46	48
4	165	56	54	55
5	174	64	49	61

[I-4-6表] 外国人生徒数

年度	総数	国立	公立	私立
	人			
令和 2	2,013	2	1,855	156
3	2,024	2	1,859	163
4	2,085	3	1,904	178
5	2,250	3	2,093	154
6	2,419	3	2,245	171

(注)夜間その他特別な時間において授業を行っている学校の「生徒数」は含めていない。

(5) 教員数(本務者)

- ・ 17,191人(男性9,276人、女性7,915人)で、前年度より28人減少している。
- ・ 設置者別では、国立61人(構成比0.4%)、公立15,740人(同91.6%)、私立1,390人(同8.1%)で、前年度より国立は2人、公立は46人、それぞれ減少、私立は20人増加している。

[I-4-1表・統計表25]

(6) 夜間その他特別な時間において授業を行っている学校

学級数は40学級で前年度より1学級増加、生徒数は719人で前年度より103人増加している。

[I-4-7表]

[I-4-7表] 夜間その他特別な時間において授業を行っている学校数、学級数、生徒数及び教員数(本務者)(公立)

年 度	学校数	学級数	生徒数	担当教員数 (本務者)
	校	級	人	
令和 2	10	39	647	87
3	10	39	651	80
4	10	41	612	74
5	10	39	616	78
6	10	40	719	76

5 義務教育学校

[I-5-1 表] 主 要 指 標 の 推 移

年 度	学校数		児童生徒数				教員数 (本務者)		教員(本務者) 1人当たりの 児童生徒数
		対前年度 増減数		対前年度 増減率	前期課程	後期課程		対前年度 増減率	
	校		人	%	人		人	%	人
令和 2	7	-	4,162	△0.8	2,851	1,311	366	2.2	11.4
3	7	-	4,228	1.6	2,908	1,320	371	1.4	11.4
4	9	2	5,514	30.4	3,759	1,755	502	35.3	11.0
5	10	1	6,678	21.1	4,547	2,131	619	23.3	10.8
6	11	1	7,096	6.3	4,845	2,251	669	8.1	10.6
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	11	1	7,096	6.3	4,845	2,251	669	8.1	10.6
私立	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 夜間その他特別な時間において授業を行っている学校の「生徒数」「担当教員数」は含めていない。

(1) 学校数

11校で、前年度より1校増加している。

[I-5-1 表・統計表 31]

(2) 児童生徒数

- ・ 7,096人(男子3,617人、女子3,479人)で、前年度より418人増加している。
- ・ 教員(本務者)1人当たりの児童生徒数は10.6人で、前年度より0.2人減少している。

[I-5-1 表・I-5-2 表・統計表 32]

[I-5-2 表] 課 程 別 ・ 学 年 別 児 童 生 徒 数

年度	総数	前 期 課 程							後 期 課 程				
		計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	7年	8年	9年	
		人											
令和 2	4,162	2,851	459	493	466	476	499	458	1,311	437	439	435	
3	4,228	2,908	485	465	498	475	482	503	1,320	437	439	444	
4	5,514	3,759	651	619	613	631	615	630	1,755	607	571	577	
5	6,678	4,547	754	772	745	744	774	758	2,131	708	729	694	
6	7,096	4,845	885	794	795	786	771	814	2,251	746	742	763	
男	3,617	2,445	440	402	408	421	376	398	1,172	391	382	399	
女	3,479	2,400	445	392	387	365	395	416	1,079	355	360	364	

(3) 教員数(本務者)

669人(男性305人、女性364人)で、前年度より50人増加している。

[I-5-1 表・統計表 34]

(4) 夜間その他特別な時間において授業を行っている学校

生徒数は123人で、前年度より4人減少している。

[I-5-3 表]

[I-5-3 表] 夜間その他特別な時間において授業を行っている
学校数、学級数、生徒数及び教員数(本務者)(公立)

年 度	学校数	学級数	生徒数	教員数 (本務者)
	校	学級	人	
令和 2	1	5	112	10
3	1	5	138	10
4	1	5	129	9
5	1	5	127	9
6	1	5	123	9

6 高等学校（全日制・定時制）

[I-6-1 表] 主 要 指 標 の 推 移

年 度	学校数		生徒数		教員数 (本務者)		1校当たりの 生徒数	教員(本務者) 1人当たりの 生徒数
	対前年度 増減数	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率				
	校		人	%			人	
令和	2	△4	214,115	△2.9	14,451	△1.1	836.4	14.8
	3	△2	207,262	△3.2	14,299	△1.1	816.0	14.5
	4	-	202,876	△2.1	14,096	△1.4	798.7	14.4
	5	-	198,941	△1.9	13,864	△1.6	783.2	14.3
	6	△5	197,660	△0.6	13,897	0.2	793.8	14.2
国立	1	-	1,283	0.8	84	2.4	1,283.0	15.3
公立	154	△3	106,176	0.0	8,468	0.5	689.5	12.5
府立	151	△3	104,026	△0.0	8,236	0.5	688.9	12.6
市立	3	-	2,150	0.6	232	-	716.7	9.3
私立	94	△2	90,201	△1.4	5,345	△0.2	959.6	16.9

(1) 学校数

- ・ 249校で、前年度より5校減少している。
- ・ 設置者別では、国立1校(構成比0.4%)、公立154校(同61.8%)、私立94校(同37.8%)で、前年度より公立は3校、私立は2校、それぞれ減少している。
- ・ 課程別では、全日制課程のみを置く学校が226校、定時制の課程のみを置く学校が5校、全日制・定時制の課程を併置する学校が18校である。
- ・ 市町村別では、大阪市86校、堺市24校、東大阪市14校の順に多い。

[I-6-1 表・統計表36・付表-5]

(2) 学科数

- ・ 313学科で、前年度より6学科減少している。
- ・ 課程別では、全日制課程287学科、定時制課程26学科で、全日制課程は6学科減少している。
- ・ 学科分野別では、普通科188学科、専門教育を行う学科として農業科2学科、工業科22学科、商業科12学科、家庭科3学科、看護科3学科、福祉科2学科、その他の学科45学科、総合学科36学科である。

[I-6-2 表]

[I-6-2 表] 課 程 別 学 科 数

課程別	年度	総数	専 門 教 育 を 行 う 学 科										総合 学科
			普通科	農業科	工業科	商業科	家庭科	看護科	情報科	福祉科	その他		
全 日 制	令和	2	300	185	2	20	10	3	3	-	2	48	27
		3	295	181	2	20	9	3	3	-	2	48	27
		4	294	180	2	19	9	3	3	-	2	49	27
		5	293	180	2	19	9	3	3	-	2	48	27
		6	287	178	2	19	9	3	3	-	2	45	26
	定 時 制	令和	2	25	11	-	3	3	-	-	-	-	-
		3	24	10	-	3	3	-	-	-	-	-	8
		4	26	10	-	3	3	-	-	-	-	-	10
		5	26	10	-	3	3	-	-	-	-	-	10
		6	26	10	-	3	3	-	-	-	-	-	10

- (注) 1 併置校については、全日制及び定時制の課程へそれぞれ算入した。
 2 高等学校設置基準が改正され(令和4年4月1日施行)、普通教育を主とする学科は、普通科の他にその他普通教育を施す学科等を設置することが可能となったが、大阪府では現在、普通科のみの設置となっている。
 3 その他に区分される学科の主なもの、総合科学科、英語科、音楽科、体育科、文理学科文科、文理学科理科である。

(3) 生徒数

- ・ 197,660人(男子99,272人、女子98,388人)で、前年度より1,281人減少している。
- ・ 設置者別では、国立1,283人(構成比0.6%)、公立106,176人(同53.7%)、私立90,201(45.6%)で、前年度より国立は10人、公立は12人、それぞれ増加、私立は1303人減少している。
- ・ 課程別では、全日制課程195,177人(構成比98.7%)、定時制課程2,483人(同1.3%)で、前年度より全日制課程は1,333人減少、定時制課程は52人増加している。
- ・ 学科分野別では、普通科147,862人(構成比74.8%)、その他19,836人(同10.0%)、総合学科15,120人(同7.6%)、工業科8,417人(同4.3%)、商業科3,881人(同2.0%)の順に多い。
- ・ 市町村別では、大阪市69,301人、堺市16,975人、東大阪市10,769人の順に多い。
また、前年度より吹田市324人、大阪市214人、岸和田市58人の順に増加し、茨木市419人、堺市290人、守口市227人の順に減少している。
- ・ 1校当たりの生徒数は793.8人で、前年度より10.6人増加している。
- ・ 教員(本務者)1人当たりの生徒数は14.2人で、前年度より0.1人減少している。

[I-6-1表・I-6-3表・I-6-4表・統計表38・付表-5]

[I-6-3表]

設置者別生徒数

年度	総数			国立			公立						私立		
	計	全日制	定時制	計	全日制	定時制	計	全日制	定時制	うち府立			計	全日制	定時制
令和2	214,115	210,934	3,181	1,330	1,330	-	121,055	117,874	3,181	106,494	104,350	2,144	91,730	91,730	-
3	207,262	204,457	2,805	1,307	1,307	-	114,562	111,757	2,805	100,801	98,963	1,838	91,393	91,393	-
4	202,876	200,443	2,433	1,304	1,304	-	109,702	107,269	2,433	107,457	105,173	2,284	91,870	91,870	-
5	198,941	196,510	2,431	1,273	1,273	-	106,164	103,733	2,431	104,027	101,723	2,304	91,504	91,504	-
6	197,660	195,177	2,483	1,283	1,283	-	106,176	103,693	2,483	104,026	101,675	2,351	90,201	90,201	-
男	99,272	97,927	1,345	590	590	-	51,429	50,084	1,345	50,213	48,943	1,270	47,253	47,253	-
女	98,388	97,250	1,138	693	693	-	54,747	53,609	1,138	53,813	52,732	1,081	42,948	42,948	-

[I-6-4表]

学科別生徒数

年度	総数	普通科	専門教育を行う学科							総合学科
		普通科	農業科	工業科	商業科	家庭科	看護科	福祉科	その他	
令和2	214,115	158,992	1,153	11,046	3,772	373	921	261	20,555	17,042
3	207,262	154,192	1,161	10,064	3,473	377	929	266	20,269	16,531
4	202,876	151,515	1,151	9,300	3,301	376	932	257	20,245	15,799
5	198,941	148,839	1,147	8,605	3,900	365	921	208	19,550	15,406
6	197,660	147,862	1,103	8,417	3,881	366	906	169	19,836	15,120
(構成比%)	(100.0)	(74.8)	(0.6)	(4.3)	(2.0)	(0.2)	(0.5)	(0.1)	(10.0)	(7.6)
男	99,272	73,807	526	6,781	1,772	143	94	58	9,208	6,883
女	98,388	74,055	577	1,636	2,109	223	812	111	10,628	8,237

- (注) 1 高等学校設置基準が改正され(令和4年4月1日施行)、普通教育を主とする学科は、普通科の他にその他普通教育を施す学科等を設置することが可能となったが、大阪府では現在、普通科のみ設置となっている。
2 その他に区分される学科の主なものは、総合科学科、英語科、音楽科、体育科、文理学科文科、文理学科理科である。

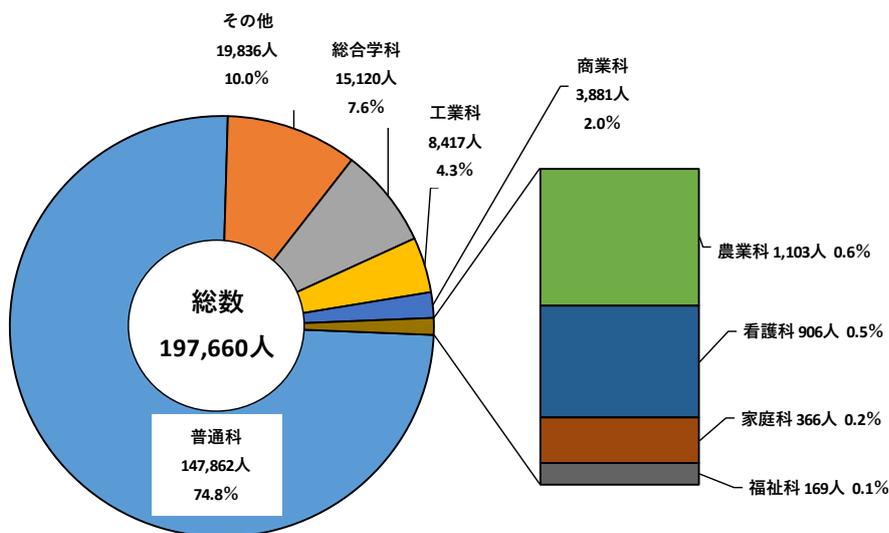
[I-6-5 表]

課程別・学年別生徒数

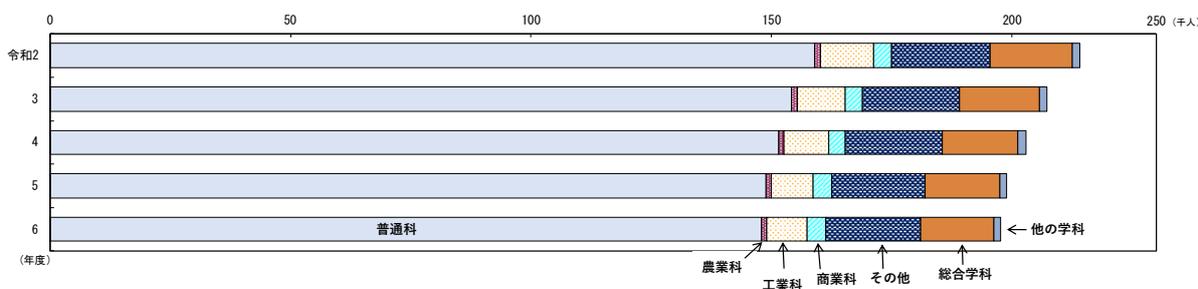
年度	総数	全 日 制					定 時 制					
		計	1 年	2 年	3 年	専攻科	計	1 年	2 年	3 年	4 年	専攻科
令和 2	214,115	210,934	70,985	69,688	70,049	212	3,181	979	904	833	465	-
3	207,262	204,457	67,699	68,645	67,888	225	2,805	757	822	753	473	-
4	202,876	200,443	68,546	65,157	66,530	210	2,433	699	671	690	373	-
5	198,941	196,510	68,018	65,437	62,847	208	2,431	863	640	589	339	-
6	197,660	195,177	66,878	64,890	63,203	206	2,483	860	768	566	289	-
男	99,272	97,927	33,830	32,638	31,437	22	1,345	449	406	318	172	-
女	98,388	97,250	33,048	32,252	31,766	184	1,138	411	362	248	117	-

[I-6-1 図]

学科別生徒数



[I-6-2 図] 学科別生徒数の推移



(4) 帰国生徒数及び外国人生徒数

- ・ 帰国生徒数は 116 人で、前年度間より 26 人減少している。
- ・ 外国人生徒数は 1,503 人で、前年度より 260 人増加している。

[I-6-6 表・ I-6-7 表]

[I-6-6 表] 帰国生徒数

年度間	総数	1 年	2 年	3 年	4 年
令和 元	105	64	23	18	-
2	119	59	38	22	-
3	103	54	29	20	-
4	142	58	50	34	-
5	116	53	35	28	-

[I-6-7 表] 外国人生徒数

年度	総数	国立	公立	私立
令和 2	1,354	-	872	482
3	1,194	-	823	371
4	1,253	-	873	380
5	1,243	-	899	344
6	1,503	-	1,034	469

(5) 入学状況

- 入学定員は 73,837 人で、前年度より 2,133 人減少している。
また、設置者別では、国立 440 人（構成比 0.6%）、公立 39,360 人（同 53.3%）、私立 34,037 人（同 46.1%）で、前年度より公立は 222 人、私立は 1,911 人、それぞれ減少している。
- 入学志願者は 110,611 人で、前年度より 964 人減少している。
また、設置者別では、国立 462 人（構成比 0.4%）、公立 40,540 人（同 36.7%）、私立 69,609 人（同 62.9%）で、前年度より国立は 16 人、公立は 2,635 人、それぞれ減少、私立は 1,687 人増加している。
- 入学者は 67,056 人で、前年度より 81 人減少している。
また、設置者別では、国立 432 人（構成比 0.6%）、公立 36,756 人（同 54.8%）、私立 29,868 人（同 44.5%）で、前年度より国立は 5 人増加、公立は 33 人、私立は 53 人、それぞれ減少している。

[I-6-8 表・統計表 41]

[I-6-8 表] 入 学 状 況

年度	A 入学定員		B 入学志願者		B/A 競争率		入 学 者					
	うち 全日制		うち 全日制		うち 全日制		総 数			う ち 全 日 制		
	人	人	人	人	倍	倍	人	うち 府外所在 の中学校 卒業生	うち 過年度 中学校 卒業生	人	うち 府外所在 の中学校 卒業生	うち 過年度 中学校 卒業生
令和 2	78,038	76,236	122,851	122,010	1.57	1.60	71,578	2,879	170	70,753	2,862	23
3	78,596	76,891	114,687	113,989	1.46	1.48	68,236	2,923	169	67,544	2,897	31
4	76,118	74,543	115,090	114,448	1.51	1.54	67,821	2,653	115	67,188	2,636	37
5	75,970	73,930	111,575	110,745	1.47	1.50	67,137	2,924	375	66,333	2,903	211
6	73,837	72,412	110,611	109,824	1.50	1.52	67,056	2,289	122	66,277	2,270	34
国 立	440	440	462	462	1.05	1.05	432	69	-	432	69	-
公 立	39,360	37,935	40,540	39,753	1.03	1.05	36,756	119	104	35,977	100	16
府 立	38,490	37,175	39,756	39,019	1.03	1.05	35,998	117	99	35,269	99	16
市 立	870	760	784	734	0.90	0.97	758	2	5	708	1	-
私 立	34,037	34,037	69,609	69,609	2.05	2.05	29,868	2,101	18	29,868	2,101	18

(注) 入学志願者とは、募集に応じて願書を提出した数をいう。
同一学校で2以上の課程または学科へ志願することが認められている場合は、実際に入学した課程又は学科に計上した。
ただし、その学校に入学しなかった場合は、第一志望の課程又は学科に計上した。（第2次募集志願者を含む）

(6) 教員数（本務者）

- 13,897 人（男性 9,084 人、女性 4,813 人）で、前年度より 33 人増加している。
- 設置者別では、国立 84 人（構成比 0.6%）、公立 8,468 人（同 60.9%）、私立 5,345 人（同 38.5%）で、国立は 2 人、公立は 43 人、それぞれ増加、私立は 12 人減少している。
- 課程別では、全日制課程 13,370 人（構成比 96.2%）、定時制課程 527 人（同 3.8%）で、前年度より全日制課程は 36 人増加、定時制課程は 3 人減少している。

[I-6-1 表・統計表 42]

7 高等学校（通信制）

[I-7-1表] 主要指標の推移

年 度	学校数				生徒数		教員数 (本務者)	
	対前年度 増減数	うち通信制課程のみ		対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率	
		対前年度 増減数	対前年度 増減数					
	校				人	%		
令和 2	13	3	11	3	17,148	2.7	326	11.6
3	13	-	11	-	16,404	△4.3	322	△1.2
4	13	-	11	-	16,839	2.7	329	2.2
5	14	1	12	1	18,474	9.7	357	8.5
6	14	-	12	-	19,038	3.1	376	5.3
国立	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	1	-	-	-	2,026	4.6	48	4.3
私立	13	-	12	-	17,012	2.9	328	5.5

(注) 生徒数には「他からの併修者」の数を含まない。

(1) 学校数

- ・ 14校で、前年度と同じである。
- ・ 設置者別では、公立1校(構成比7.1%)、私立13校(同92.9%)である。
- ・ 独立校(通信制課程のみの学校)は、私立12校である。

[I-7-1表]

(2) 生徒数

- ・ 19,038人(男子9,069人、女子9,969人)で、前年度より564人増加している。
- ・ 設置者別では、公立2,026人(構成比10.6%)、私立17,012人(同89.4%)で、前年度より公立は89人、私立は475人、それぞれ増加している。

[I-7-1表・統計表49]

(3) 教員数(本務者)

- ・ 376人(男性214人、女性162人)で、前年度より19人増加している。
- ・ 設置者別では、公立48人(構成比12.8%)、私立328人(同87.2%)で、前年度より公立は2人、私立は17人、それぞれ増加している。

[I-7-1表]

8 中等教育学校

[I-8-1表] 主要指標の推移

年 度	学校数		生徒数				教員数 (本務者)		教員(本務者) 1人当たりの 生徒数
		対前年度 増減数	対前年度 増減率	うち 前期課程	うち 後期課程		対前年度 増減率		
	校		人	%	人		人	%	人
令和 2	1	-	238	△33.7	83	155	25	△24.2	9.5
3	1	-	140	△41.2	33	107	19	△24.0	7.4
4	1	-	75	△46.4	-	75	18	△5.3	4.2
5	1	-	47	△37.3	-	47	14	△22.2	3.4
6	1	-	18	△61.7	-	18	9	△35.7	2.0
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	-	-	-	-	-	-	-	-	-
私立	1	-	18	△61.7	-	18	9	△35.7	2.0

(1) 学校数

1校で、前年度と同じである。

[I-8-1表]

(2) 生徒数

- ・ 18人(男子13人、女子5人)で、前年度より29人減少している。
- ・ 課程別では、後期課程18人である。
- ・ 教員(本務者)1人当たりの生徒数は2.0人で、前年度より1.4人減少している。

[I-8-1表・I-8-2表]

[I-8-2表] 課程別・学年別生徒数

年 度	総数	前 期 課 程				後 期 課 程			
		計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年
		人				人			
令和 2	238	83	-	36	47	155	31	50	74
3	140	33	-	-	33	107	29	29	49
4	75	-	-	-	-	75	19	28	28
5	47	-	-	-	-	47	-	19	28
6	18	-	-	-	-	18	-	-	18
男	13	-	-	-	-	13	-	-	13
女	5	-	-	-	-	5	-	-	5

(3) 教員数(本務者)

9人(男性6人、女性3人)で、前年度より5人減少している。

[I-8-1表]

9 特別支援学校

[I-9-1 表]

主 要 指 標 の 推 移

年度	学校数		学級数		在学者数		教員数 (本務者)		1学級当たり の在学者数	教員(本務者) 1人当たりの 在学者数
	対前年度 増減数		対前年度 増減率	%	対前年度 増減率	%	対前年度 増減率	%		
	校		学級	%	人	%			人	
令和 2	50	-	2,366	0.6	9,553	0.0	5,414	0.7	4.0	1.8
3	50	-	2,381	0.6	9,698	1.5	5,410	△0.1	4.1	1.8
4	50	-	2,385	0.2	9,820	1.3	5,430	0.4	4.1	1.8
5	50	-	2,409	1.0	9,998	1.8	5,501	1.3	4.2	1.8
6	51	1	2,425	0.7	10,218	2.2	5,565	1.2	4.2	1.8
国立	1	-	9	-	58	1.8	29	3.6	6.4	2.0
公立	50	1	2,416	0.7	10,160	2.2	5,536	1.2	4.2	1.8
府立	47	1	2,307	0.5	9,685	1.9	5,300	1.1	4.2	1.8
市立	3	-	109	3.8	475	8.9	236	2.6	4.4	2.0
私立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 2つの部にまたがって編制されている学級については、該当する部でそれぞれ1学級として算入した。

(1) 学校数

- ・ 51校で、前年度より1校増加している。
- ・ 設置者別では、国立1校(構成比2.0%)、公立50校(同98.0%)で、前年度より公立は1校増加している。

[I-9-1 表・統計表 50]

(2) 在学者数

- ・ 10,218人(男子6,819人、女子3,399人)で、前年度より220人増加している。
- ・ 設置者別では、国立58人(構成比0.6%)、公立10,160人(同99.4%)である。
- ・ 部別では、幼稚部87人(構成比0.9%)、小学部3,206人(同31.4%)、中学部2,885人(同28.2%)、高等部4,040人(同39.5%)である。
- ・ 1学級当たりの在学者数は4.2人で、前年度と同じである。
- ・ 教員(本務者)1人当たりの在学者数は1.8人で、前年度と同じである。

[I-9-1 表・I-9-2 表・統計表 51]

[I-9-2 表]

部 別 ・ 男 女 別 在 学 者 数

年度	総 数			幼稚部			小学部			中学部			高等部		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和 2	9,553	6,283	3,270	88	55	33	2,775	1,895	880	2,518	1,635	883	4,172	2,698	1,474
3	9,698	6,400	3,298	90	52	38	2,949	2,048	901	2,585	1,668	917	4,074	2,632	1,442
4	9,820	6,497	3,323	90	56	34	3,011	2,078	933	2,670	1,761	909	4,049	2,602	1,447
5	9,998	6,612	3,386	91	47	44	3,087	2,155	932	2,794	1,809	985	4,026	2,601	1,425
6	10,218	6,819	3,399	87	39	48	3,206	2,254	952	2,885	1,924	961	4,040	2,602	1,438

(3) 教員数(本務者)

- ・ 5,565人(男性2,259人、女性3,306人)で、前年度より64人増加している。
- ・ 設置者別では、国立29人(構成比0.5%)、公立5,536人(同99.5%)である。

[I-9-1 表・統計表 53]

10 専修学校

[I-10-1表]

主要指標の推移

年度	学校数		生徒数		教員数 (本務者)		1校 当たりの 生徒数	教員(本務者) 1人当たりの 生徒数
	対前年度 増減数	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率				
	校		人	%	人	%	人	
令和 2	224	1	74,596	0.6	3,873	△0.5	333.0	19.3
3	222	△2	74,531	△0.1	3,853	△0.5	335.7	19.3
4	219	△3	69,758	△6.4	3,724	△3.3	318.5	18.7
5	216	△3	65,958	△5.4	3,702	△0.6	305.4	17.8
6	217	1	65,387	△0.9	3,645	△1.5	301.3	17.9
国立	1	-	23	△23.3	3	50.0	23.0	7.7
公立	1	-	64	△23.8	8	33.3	64.0	8.0
私立	215	1	65,300	△0.8	3,634	△1.6	303.7	18.0

(1) 学校数

- ・ 217校で、前年度より1校増加している。
- ・ 設置者別では、国立1校(構成比0.5%)、公立1校(同0.5%)、私立215校(同99.1%)で、前年度より私立は1校増加している。
- ・ 市町村別では、大阪市159校、堺市16校、豊中市・東大阪市5校の順に多く、73.3%が大阪府に集中している。

[I-10-1表・統計表54]

(2) 学科数

- ・ 873学科で、前年度より9学科減少している。
- ・ 設置者別では、国立1学科(構成比0.1%)、公立1学科(同0.1%)、私立871学科(同99.8%)で、前年度より私立は9学科減少している。

[統計表54]

(3) 生徒数

- ・ 65,387人(男子28,015人、女子37,372人)で、前年度より571人減少している。
- ・ 設置者別では、国立23人(構成比0.0%)、公立64人(同0.1%)、私立65,300人(同99.9%)で、前年度より国立は7人、公立は20人、私立は544人、それぞれ減少している。
- ・ 課程別では、高等課程4,333人(構成比6.6%)、専門課程60,909人(同93.2%)、一般課程145人(同0.2%)で、前年度より高等課程は163人増加、専門課程は658人、一般課程は76人、それぞれ減少している。
- ・ 分野別では、文化・教養関係19,396人(構成比29.7%)、医療関係16,067人(同24.6%)、工業関係10,333人(同15.8%)の順に多い。文化・教養関係のうちではその他6,765人、医療関係のうちでは看護5,970人、工業関係のうちでは情報処理4,606人が、それぞれ最も多い。
- ・ 1校当たりの生徒数は301.3人で、前年度より4.1人減少している。
- ・ 教員(本務者)1人当たりの生徒数は17.9人で、前年度より0.1人増加している。

[I-10-1表・I-10-3表・I-10-4表・I-10-1図・I-10-2図・統計表54・55]

[I-10-2 表] 類型別学校数

年度	高等課程を置く学校	専門課程を置く学校	一般課程を置く学校
	校		
令和 2	31	211	5
3	30	209	5
4	30	206	5
5	30	202	5
6	29	203	3

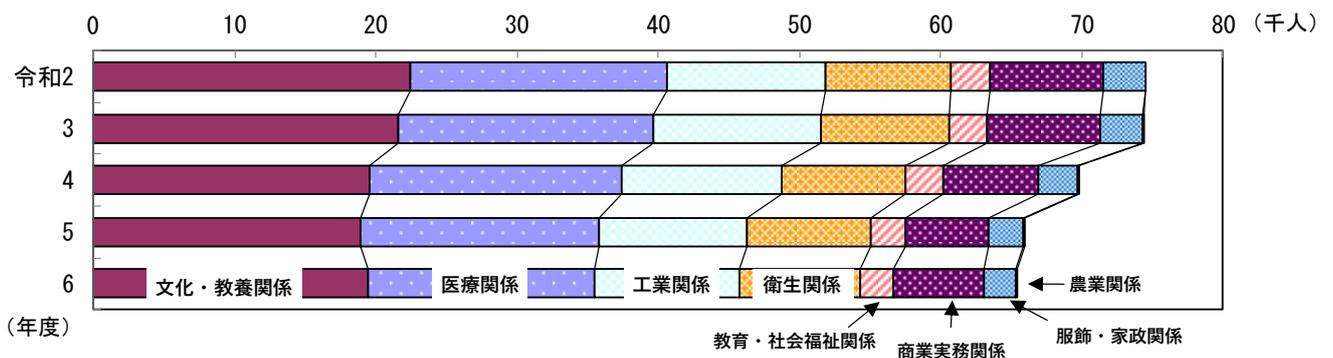
[I-10-3 表] 課程別生徒数

年度	総数			高等課程		専門課程					一般課程			
	うち 単位制	うち 通信制		うち 単位制	うち 通信制	うち 高度専門士	うち 単位制	うち 高度専門士	うち 通信制	うち 高度専門士	うち 単位制	うち 通信制		
令和 2	74,596	4,506	80	4,807	-	69,509	...	4,506	...	80	...	280	-	-
3	74,531	4,714	71	4,592	-	69,779	...	4,714	...	71	...	160	-	-
4	69,758	5,042	64	4,283	-	65,301	...	5,042	...	64	...	174	-	-
5	65,958	4,813	68	4,170	-	61,567	...	4,813	...	68	...	221	-	-
6	65,387	4,542	80	4,333	-	60,909	6,504	4,542	489	80	-	145	-	-

[I-10-4 表] 分野別生徒数

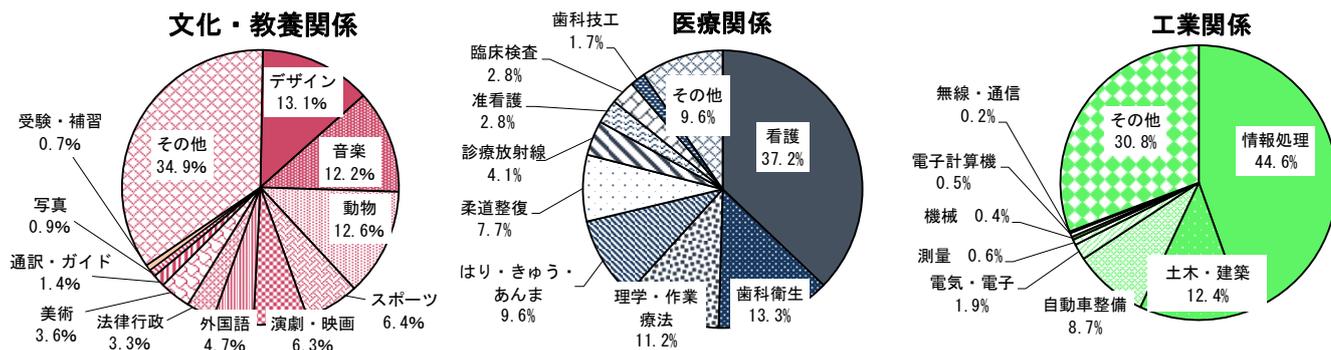
年度	総数	工業関係	農業関係	医療関係	衛生関係	教育・社会 福祉関係	商業実務 関係	服飾・家政 関係	文化・教養 関係	
	人									
令和 2	74,596	11,267	64	18,215	8,882	2,724	8,099	2,952	22,393	
3	74,531	11,853	167	18,113	9,108	2,718	8,049	2,993	21,530	
4	69,758	11,290	62	17,862	8,839	2,621	6,711	2,786	19,587	
5	65,958	10,501	67	16,962	8,717	2,489	5,882	2,458	18,882	
6	65,387	10,333	65	16,067	8,540	2,381	6,422	2,183	19,396	
(構成比%)	(100.0)	(15.8)	(0.1)	(24.6)	(13.1)	(3.6)	(9.8)	(3.3)	(29.7)	

[I-10-1 図] 分野別生徒数の推移



[I-10-2 図]

学 科 別 生 徒 数 の 割 合



(4) 入学者数

- 令和6年4月1日から5月1日までの1か月間の入学者数は29,635人(男子12,703人、女子16,932人)で、前年度より944人増加している。
- 設置者別では、国立13人(構成比0.0%)、公立25人(同0.1%)、私立29,597人(同99.9%)である。
- 課程別では、高等課程1,663人(構成比5.6%)、専門課程27,827人(同93.9%)、一般課程145人(同0.5%)で、前年度より高等課程は86人、専門課程は911人、それぞれ増加、一般課程は53人減少している。

[I-10-5 表・統計表 55・56]

年 度	総 数	対前年度 増減率	高等課程	専門課程	うち高度 専門士	一般課程
令和 2	35,064	△1.6	1,763	33,055	…	246
3	33,432	△4.7	1,602	31,682	…	148
4	30,490	△8.8	1,596	28,720	…	174
5	28,691	△5.9	1,577	26,916	…	198
6	29,635	3.3	1,663	27,827	1,792	145

(5) 卒業者数

- 令和5年4月1日から令和6年3月31日までの1年間の卒業者数は26,184人(男子11,148人、女子15,036人)で、前年度間より1879人減少している。
- 設置者別では、国立16人(構成比0.1%)、公立38人(同0.1%)、私立26,130人(同99.8%)である。
- 課程別では、高等課程1,312人(構成比5.0%)、専門課程24,695人(同94.3%)、一般課程177人(同0.7%)で、前年度間より高等課程は162人、専門課程は1,729人、それぞれ減少、一般課程は12人増加している。
- 卒業者のうち関係分野に就職した者は17,676人で、67.5%を占めている。また、課程別では、高等課程317人(同課程卒業者の24.2%)、専門課程17,359人(同70.3%)である。

[I-10-6 表・統計表 55]

[I -10-6 表]

課 程 別 卒 業 者 数

年度間	総 数	高等課程		専門課程	うち関係分野に就職した者		一般課程	うち関係分野に就職した者
		うち関係分野に就職した者	うち高度専門士		うち関係分野に就職した者			
令和 元	29,340	1,508	360	27,455	…	18,453	377	-
2	29,240	1,567	395	27,402	…	17,477	271	11
3	29,868	1,654	336	28,057	…	18,712	157	6
4	28,063	1,474	356	26,424	…	18,779	165	-
5	26,184	1,312	317	24,695	1,585	17,359	177	-

(6) 教員数 (本務者)

- ・ 3,645 人 (男性 1,800 人、女性 1,845 人) で、前年度より 57 人減少している。
- ・ 設置者別では、国立 3 人(構成比 0.1%)、公立 8 人(同 0.2%)、私立 3,634 人(同 99.7%)で、前年度より国立は 1 人、公立は 2 人、それぞれ増加、私立は 60 人減少している。

[I -10-1 表・統計表 54]

1 1 各種学校

[I-11-1 表] 主要指標の推移

年度	学校数		生徒数		教員数 (本務者)		1校当たりの 生徒数	教員(本務者) 1人当たりの 生徒数
	対前年度 増減数	対前年度 増減率	対前年度 増減率	対前年度 増減率				
	校		人	%			人	
令和 2	40	1	8,506	△17.9	445	6.0	212.7	19.1
3	38	△2	8,386	△1.4	442	△0.7	220.7	19.0
4	35	△3	8,138	△3.0	414	△6.3	232.5	19.7
5	29	△6	8,594	5.6	406	△1.9	296.3	21.2
6	29	-	8,087	△5.9	394	△3.0	278.9	20.5
国立	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	-	-	-	-	-	-	-	-
私立	29	-	8,087	△5.9	394	△3.0	278.9	20.5

(1) 学校数

- ・ 29校で、前年度と同じである。
- ・ 市町村別では、大阪市 19校、東大阪市 4校の順に多く、65.5%が大阪市に集中している。

[I-11-1 表・統計表 57]

(2) 課程数

59課程で、前年度より6課程増加している。

[統計表 57]

(3) 生徒数

- ・ 8,087人(男子 4,773人、女子 3,314人)で、前年度より507人減少している。
- ・ 修業年限別では、1年未満の課程 883人(構成比 10.9%)、1年以上の課程 7,204人(同 89.1%)である。
- ・ 分野別では、その他 6,843人(構成比 84.6%)、文化・教養関係 872人(同 10.8%)、医療関係 139人(同 1.7%)の順に多い。その他のうちでは、予備校 3,621人、外国人学校 2,315人、自動車操縦 883人の順に多い。
- ・ 1校当たりの生徒数は278.9人で、前年度より17.4人減少している。
- ・ 教員(本務者)1人当たりの生徒数は20.5人で、前年度より0.7人減少している。

[I-11-1 表・I-11-2 表・I-11-3 表・I-11-1 図・統計表 58]

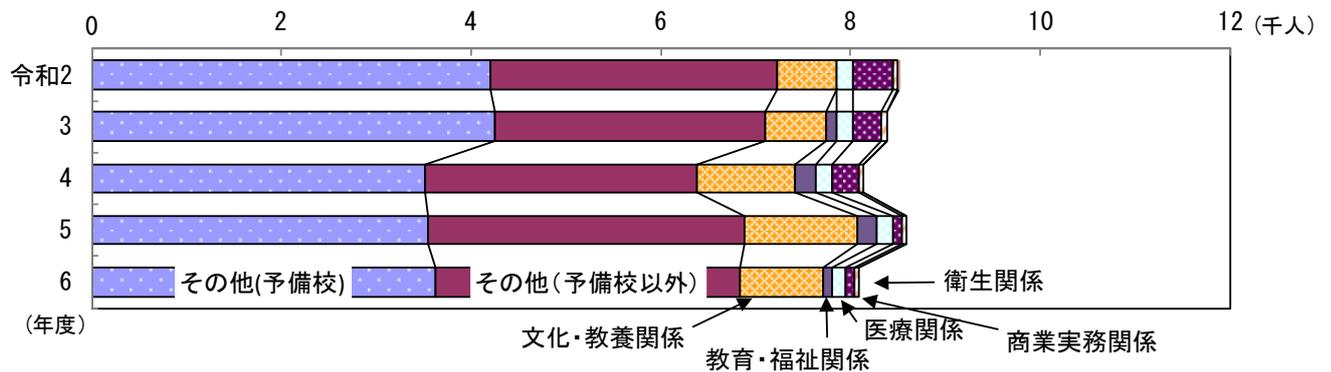
[I-11-2 表] 分野別生徒数

年度	総数	医療 関係	衛生 関係	教育・福祉 関係	商業実務 関係	家政 関係	文化・教養 関係	その他	うち予備校
									人
令和 2	8,506	169	50	-	426	8	621	7,232	4,209
3	8,386	172	55	115	304	-	638	7,102	4,258
4	8,138	170	43	217	289	-	1,041	6,378	3,519
5	8,594	168	44	205	103	-	1,193	6,881	3,538
6	8,087	139	39	94	100	-	872	6,843	3,621
(構成比%)	(100.0)	(1.7)	(0.5)	(1.2)	(1.2)	-	(10.8)	(84.6)	(44.8)

(注) その他の主なものは、予備校、外国人学校、自動車操縦である

[I-11-1 図]

分野別生徒数の推移



(4) 入学者数

- 令和6年4月1日から5月1日までの1か月間の入学者数は5,033人(男子3,266人、女子1,767人)で、前年度より89人増加している。
- 課程別では、その他4,420人が最も多い。その中では予備校3,591人が最も多く、入学者数の71.3%を占めている。

[I-11-4 表・統計表 58]

[I-11-3 表]

年度	1年未満の課程	1年以上の課程
令和2	699	7,807
3	919	7,467
4	1,393	6,745
5	1,548	7,046
6	883	7,204

[I-11-4 表]

年度	生徒数	入学者数	卒業生数
令和2	8,506	5,101	9,212
3	8,386	5,659	7,724
4	8,138	5,384	7,050
5	8,594	4,944	7,238
6	8,087	5,033	7,551

(注) 卒業生数は、前年度間の数である。

(5) 卒業生数

- 令和5年4月1日から令和6年3月31日までの1年間の卒業生数は7,551人(男子4,646人、女子2,905人)で、前年度間より313人増加している。
- 課程別では、その他6,525人が最も多い。その中では予備校3,405人が最も多く、卒業生数の45.1%を占めている。

[統計表 58]

(6) 教員数(本務者)

394人(男性201人、女性193人)で、前年度より12人減少している。

[I-11-1 表・統計表 57]

Ⅱ 卒業後の状況調査

1 中学校

[Ⅱ-1-1表] 主要指標の推移

区分	卒業生総数	A 高等学校等進学者											B 専修学校(高等課程)進学者				C 専修学校(一般課程)等入学者		D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)				左記以外の者	不詳・死亡の者	F Aのうち他府県への進学者(再掲)	G A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)				Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)	就職者数
		うち通信制課程を除く		専修学校(高等課程)進学者	専修学校(一般課程)進学者	各種学校	自営業等	無期雇用		有期雇用	臨時労働者	Aのうち	Bのうち	Cのうち	Dのうち																	
令和2年3月	75,353	74,351	71,350	286	67	49	4	47	90	16	9	432	2	3,404	13	-	-	-	12	162												
3	72,405	71,448	68,232	285	39	54	6	56	87	20	15	393	2	3,341	16	-	-	-	8	167												
4	73,999	72,994	68,982	278	67	60	2	44	76	6	14	458	-	3,457	9	-	-	-	6	135												
5	74,001	72,894	68,407	301	68	64	3	70	56	8	9	527	1	3,587	10	-	-	-	4	140												
6年3月	73,472	72,264	67,505	428	33	58	1	88	47	8	11	531	3	3,824	12	-	-	-	6	153												
男	37,643	36,958	34,773	230	21	24	1	74	39	7	6	280	3	2,402	12	-	-	-	5	130												
女	35,829	35,306	32,732	198	12	34	-	14	8	1	5	251	-	1,422	-	-	-	-	1	23												
国立	394	393	391	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	19	-	-	-	-	-	-												
公立	66,111	64,942	60,319	421	31	57	1	88	47	8	11	502	3	3,653	11	-	-	-	6	152												
私立	277	277	274	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-												
市町村立	65,834	64,665	60,045	421	31	57	1	88	47	8	11	502	3	3,652	11	-	-	-	6	152												
私立	6,967	6,929	6,795	7	2	1	-	-	-	-	-	28	-	152	1	-	-	-	-	1												

(注) 1 「A 高等学校等進学者」とは、高等学校の本科・別科、中等教育学校後期課程の本科・別科、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含む。
 2 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業等」、「無期雇用」及び「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当で就職している者は、再掲欄Fに計上している。
 3 「就職者数」とは、「E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)」の「自営業等」及び「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

(1) 卒業生総数

- 73,472人(男子37,643人、女子35,829人)で、前年より529人減少している。
- 設置者別では、国立394人(構成比0.5%)、公立66,111人(同90.0%)、私立6,967人(同9.5%)で、前年より公立は410人、私立は119人、それぞれ減少している。
- 状況別では、高等学校等進学者72,264人(構成比98.4%)、専修学校(高等課程)進学者428人(同0.6%)、専修学校(一般課程)等入学者91人(同0.1%)、公共職業能力開発施設等入学者1人(同0.0%)、就職者等154人(同0.2%)、左記以外の者531人(同0.7%)、不詳・死亡の者3人(同0.0%)である。

[Ⅱ-1-1表・統計表82]

(2) 高等学校等進学者数

- 72,264人(男子36,958人、女子35,306人)で、前年より630人減少している。
- 設置者別では、国立393人(構成比0.5%)、公立64,942人(同89.9%)、私立6,929人(同9.6%)で、前年より国立は1人、公立は506人、私立は123人、それぞれ減少している。
- 内訳は、高等学校の全日制課程66,167人(構成比91.6%)、定時制課程543人(同0.8%)、通信制課程4,759人(同6.6%)、高等専門学校291人(同0.4%)、特別支援学校高等部504人(同0.7%)である。
- 他府県に所在する高等学校等への進学者は3,824人で、前年より237人増加しており、高等学校等進学者の5.3%を占めている。

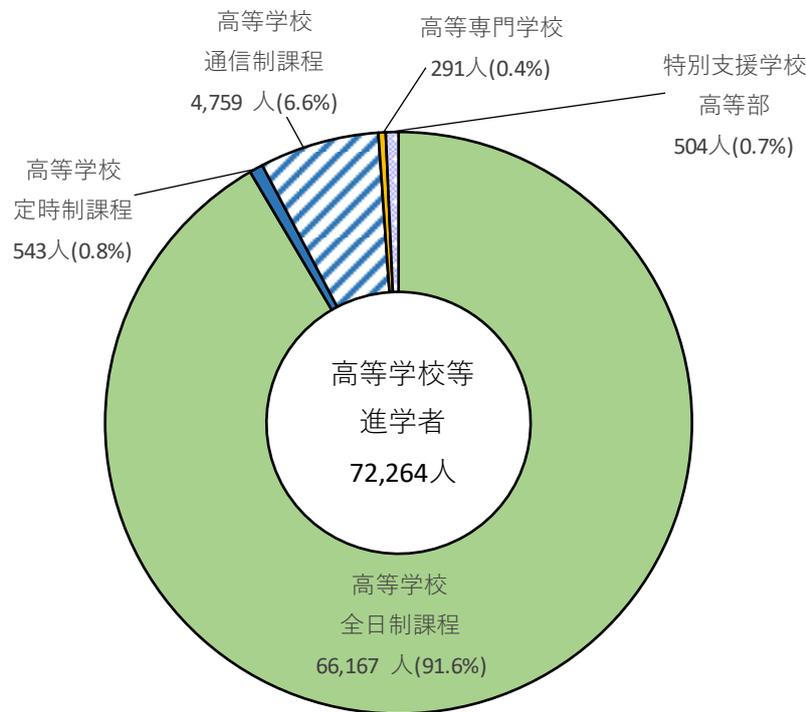
[Ⅱ-1-1表・Ⅱ-1-2表・Ⅱ-1-1図・統計表82]

[Ⅱ-1-2表]

高等学校等進学者数の内訳

区分	高等学校等進学者	高等学校						中等教育学校後期課程 全日制	高等専門学校	特別支援学校 高等部
		全日制		定時制		通信制				
		対前年 増減率	対前年 増減率	対前年 増減率	対前年 増減率					
令和 2 年3月	74,351	69,934	△2.5	605	△3.2	3,001	3.7	-	297	514
3	71,448	66,979	△4.2	469	△22.5	3,216	7.2	-	264	520
4	72,994	67,677	1.0	469	-	4,012	24.8	-	283	553
5	72,894	67,108	△0.8	544	16.0	4,487	11.8	-	294	461
6 年3月	72,264	66,167	△1.4	543	△0.2	4,759	6.1	-	291	504

[Ⅱ-1-1図] 進学先の内訳



(3) 高等学校等進学率

98.4% (男子 98.2%、女子 98.5%) で、前年より 0.1 ポイント低下している。
通信制課程を除いた進学率は 91.9% で、前年より 0.5 ポイント低下している。

[Ⅱ-1-3表・付表-2]

[Ⅱ-1-3表]

高等学校等進学率及び卒業者に占める就職者の割合

区分	大阪府									全国								
	進学率 (進学者/卒業生総数)			通信制課程を除く			卒業者に占める 就職者の割合 (就職者数/卒業生総数)			進学率 (進学者/卒業生総数)			通信制課程を除く			卒業者に占める 就職者の割合 (就職者数/卒業生総数)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
令和 2 年3月	98.7	98.6	98.8	94.7	94.5	94.9	0.2	0.3	0.1	98.8	98.7	99.0	95.5	95.3	95.7	0.2	0.3	0.1
3	98.7	98.6	98.7	94.2	94.2	94.3	0.2	0.4	0.1	98.9	98.8	99.0	95.0	94.9	95.1	0.2	0.3	0.1
4	98.6	98.6	98.7	93.2	93.4	93.1	0.2	0.3	0.1	98.8	98.7	98.9	94.3	94.5	94.1	0.1	0.2	0.1
5	98.5	98.5	98.6	92.4	92.9	92.0	0.2	0.3	0.1	98.7	98.6	98.8	93.5	94.0	93.0	0.2	0.3	0.1
6 年3月	98.4	98.2	98.5	91.9	92.4	91.4	0.2	0.3	0.1	98.6	98.5	98.7	92.8	93.5	92.1	0.2	0.3	0.1

(4) 専修学校(高等課程)進学者数

428人(男子230人、女子198人)で、前年より127人増加している。

[Ⅱ-1-1表]

(5) 専修学校(一般課程)等入学者数

- ・ 91人(男子45人、女子46人)で、前年より41人減少している。
- ・ 内訳は、専修学校(一般課程)33人、各種学校58人である。

[Ⅱ-1-1表]

(6) 公共職業能力開発施設等入学者数

1人で、前年より2人減少している。

[Ⅱ-1-1表]

(7) 就職者数

- ・ 153人(男子130人、女子23人)で、前年より13人増加している。
- ・ 内訳は、自営業主等88人、無期雇用47人、有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者6人、高等学校等進学者のうち就職している者12人である。
- ・ 大阪府内就職者は132人(構成比86.3%)、大阪府外就職者は21人(同13.7%)である。
- ・ 産業別では、第1次産業1人(構成比0.7%)、第2次産業51人(同33.3%)、第3次産業68人(同44.4%)、左記以外の者33人(同21.6%)である。

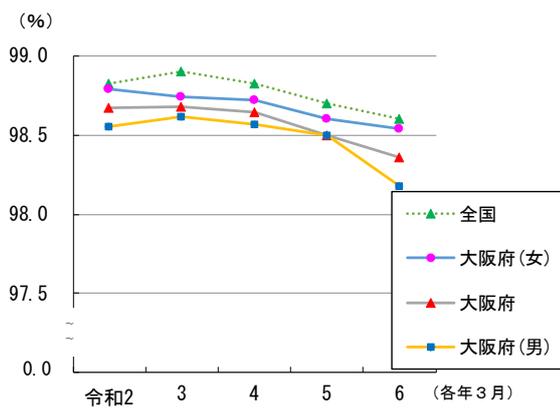
[Ⅱ-1-1表・統計表82・85]

(8) 卒業者に占める就職者の割合

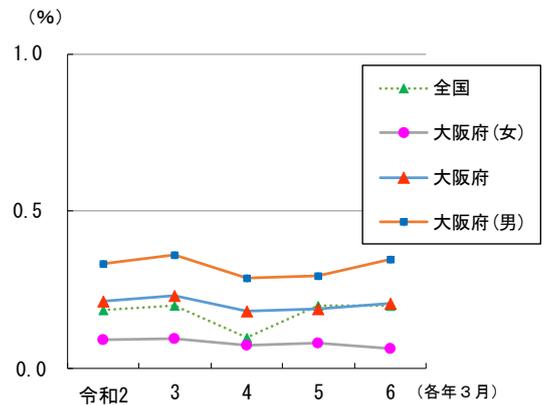
0.2%(男子0.3%、女子0.1%)で、前年と同じである。

[Ⅱ-1-3表・付表-2]

[Ⅱ-1-2図] 高等学校等進学率の推移



[Ⅱ-1-3図] 卒業者に占める就職者の割合の推移



2 義務教育学校

[Ⅱ-2-1表] 主要指標の推移

区分	卒業者 総数	A 高等学校等進学者		B 専修学校 (高等課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程)等 入学者		D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者等 (左記A、B、C、Dを除く)			左記以外 の者	不詳・ 死亡の 者	Aのうち 他府県 への 進学者 (再掲)	F A、B、C、Dのうち 就職している者(再掲)				Eの「有期 雇用」のうち 雇用契約 期間が一年 以上、かつ フルタイム 勤務相当の 者(再掲)	就職者数	
		うち 通信制課程 を除く	専修学校 (一般課程)		各種学校	自営業 主等		常用労働者 無期 雇用	有期 雇用	臨時 労働者				Aのうち	Bのうち	Cのうち	Dのうち			
令和 2 年3月	469	461	445	1	-	-	-	-	2	2	-	3	-	17	-	-	-	-	-	2
3	435	419	397	3	-	1	1	-	2	-	-	9	-	25	-	-	-	-	-	2
4	444	436	408	2	-	2	-	-	1	-	-	3	-	13	-	-	-	-	-	1
5	578	567	524	6	1	-	-	-	1	-	-	3	-	23	2	-	-	-	-	3
6 年3月	696	683	628	5	-	-	-	-	1	-	-	7	-	36	-	-	-	-	-	1
男	373	366	338	2	-	-	-	-	1	-	-	4	-	25	-	-	-	-	-	1
女	323	317	290	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	11	-	-	-	-	-	-
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	696	683	628	5	-	-	-	-	1	-	-	7	-	36	-	-	-	-	-	1
私立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 「A 高等学校等進学者」とは、高等学校の本科・別科、中等教育学校後期課程の本科・別科、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。
 2 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当」で就職している者は、再掲欄Fに計上している。
 3 「就職者総数」とは、「E 就職者等(左記A～Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「E「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

(1) 卒業者総数

696人(男子373人、女子323人)で、前年より118人増加している。

[Ⅱ-2-1表]

(2) 高等学校等進学者数

683人(男子366人、女子317人)で、前年より116人増加している。

[Ⅱ-2-1表]

(3) 高等学校等進学率

- ・98.1%(男子98.1%、女子98.1%)で、前年と同じである。
- ・通信制課程を除いた進学率は90.2%で、前年より0.5ポイント低下している。

[Ⅱ-2-1表・統計表87]

3 高等学校（全日制・定時制）

[Ⅱ-3-1表] 主要指標の推移

区分	卒業生総数	A 大学等進学者		B 専修学校(専門課程)進学者	C 専修学校(一般課程)等入学者		D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)				左記以外の者	不詳・死亡の者	F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)		Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者(再掲)	就職者数	
		うち通信教育部を除く	専修学校(一般課程)		各種学校	自営業主等		常用労働者		臨時労働者	自営業主・無期雇用労働者			有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者	うち他府県への就職者			
				無期雇用			有期雇用											
令和2年3月	72,555	44,873	44,855	11,563	727	2,906	130	222	7,874	159	352	3724	25	2	-	32	8,130	803
3	70,339	45,229	45,200	10,911	804	2,571	127	148	6,794	138	488	3120	9	1	2	50	6,995	692
4	68,065	45,305	45,275	10,064	538	2,350	135	136	5,977	112	402	3040	6	-	-	13	6,126	560
5	66,415	44,886	44,849	9,387	382	2,497	124	160	5,406	134	347	3,072	20	-	1	23	5,590	525
令和6年3月	62,697	43,229	43,208	8,444	138	2,513	72	148	4,948	98	255	2,852	-	2	-	9	5,107	427
男	31,510	21,594	21,587	3,039	73	1,637	54	118	3,239	42	87	1,627	-	-	-	5	3,362	316
女	31,187	21,635	21,621	5,405	65	876	18	30	1,709	56	168	1,225	-	2	-	4	1,745	111
全日制	62,178	43,158	43,141	8,376	138	2,509	66	136	4,750	82	235	2,728	-	2	-	9	4,897	423
定時制	519	71	67	68	-	4	6	12	198	16	20	124	-	-	-	-	210	4
国立	412	295	295	1	-	115	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
公立	33,211	20,035	20,021	5,777	14	1,037	62	109	4,205	83	232	1,657	-	-	-	2	4,316	264
私立	32,557	19,787	19,774	5,607	13	1,037	59	107	4,000	83	226	1,638	-	-	-	2	4,109	257
市立	654	248	247	170	1	-	3	2	205	-	6	19	-	-	-	-	207	7
私立	29,074	22,899	22,892	2,666	124	1,361	10	39	742	15	23	1,195	-	2	-	7	790	163

(注) 1 「A 大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科及び特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。
 2 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当で就職している者は、再掲欄Fに計上している。
 3 「就職者数」とは、「E 就職者等(左記A～Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「E「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

(1) 卒業生総数

- 62,697人(男子31,510人、女子31,187人)で、前年より3,718人減少している。
- 設置者別では、国立412人(構成比0.7%)、公立33,211人(同53.0%)、私立29,074人(同46.4%)で、前年より国立は24人、公立は3,518人、私立は176人、それぞれ減少している。
- 内訳は、全日制課程62,178人(構成比99.2%)、定時制課程519人(同0.8%)である。
- 状況別では、大学等進学者43,229人(構成比68.9%)、専修学校(専門課程)進学者8,444人(同13.5%)、専修学校(一般課程)等入学者2,651人(同4.2%)、公共職業能力開発施設等入学者72人(同0.1%)、就職者等5,449人(同8.7%)、左記以外の者2,852人(同4.5%)である。

[Ⅱ-3-1表・統計表90・付表-3]

(2) 大学等進学者数

- 43,229人(男子21,594人、女子21,635人)で、前年より1,657人減少している。
- 設置者別では、国立295人(構成比0.7%)、公立20,035人(同46.3%)、私立22,899人(同53.0%)で、前年より国立は13人、公立は1,650人、それぞれ減少、私立は6人増加している。
- 内訳は、大学の学部40,919人(構成比94.7%)、短期大学の本科2,183人(同5.0%)、大学・短期大学の通信教育部21人(同0.0%)、高等学校専攻科106人(同0.3%)である。
- 卒業学科別では、普通科35,136人(構成比81.3%)、農業科112人(同0.3%)、工業科658人(同1.5%)、商業科274人(同0.6%)、家庭科38人(同0.1%)、看護科222人(同0.5%)、福祉科27人(同0.1%)、その他4,907人(同11.4%)、総合学科1,855人(同4.3%)である。

[Ⅱ-3-1表・Ⅱ-3-2表・統計表90・統計表91・付表-3]

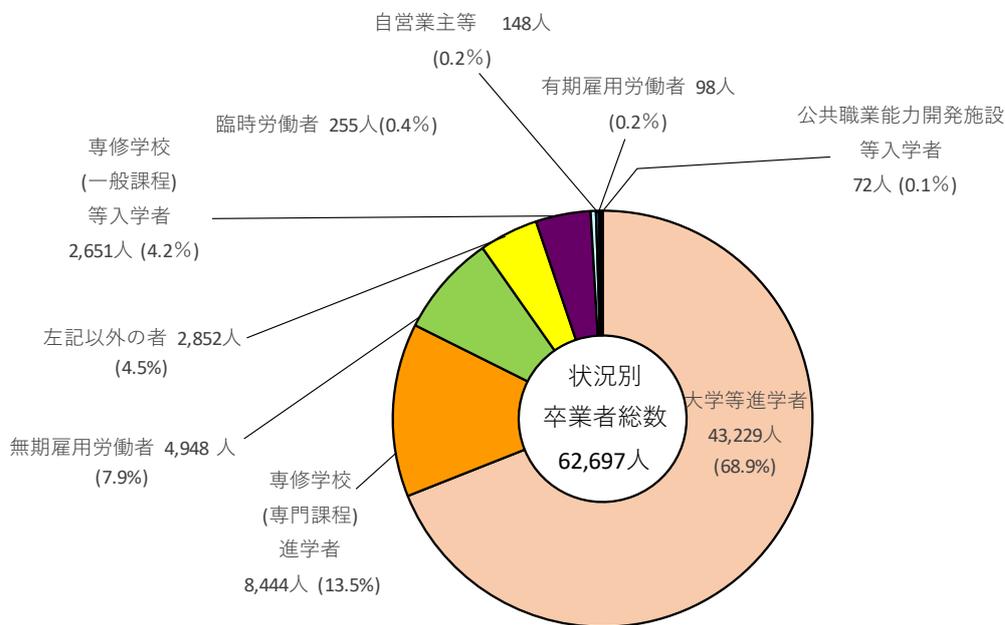
[Ⅱ-3-2表]

大学等進学者数の内訳

区分	総数	大学（学部）		短期大学（本科）		大学・短期大学の通信教育部	大学・短期大学の別科	高等学校専攻科	特別支援学校高等部の専攻科		
		男	女	男	女						
令和 2 年3月	44,873	40,987	21,488	19,499	3,747	363	3,384	18	1	117	3
3	45,229	41,739	22,057	19,682	3,337	340	2,997	29	-	124	-
4	45,305	42,240	21,974	20,266	2,929	273	2,656	30	-	104	2
5	44,886	42,297	22,260	20,037	2,446	238	2,208	37	-	106	-
6 年3月	43,229	40,919	21,345	19,574	2,183	228	1,955	21	-	106	-

[Ⅱ-3-1図]

状況別卒業生数の内訳



(3) 大学等進学率

- ・ 68.9%（男子 68.5%、女子 69.4%）で、前年より 1.3 ポイント上昇し、過去最高である。
- ・ 卒業学科別では、普通科 74.5%、農業科 30.4%、工業科 26.5%、商業科 29.5%、家庭科 31.4%、看護科 89.9%、福祉科 32.9%、その他 74.6%、総合学科 39.3%である。

[Ⅱ-3-3表・Ⅱ-3-4表・統計表 92・統計表 93]

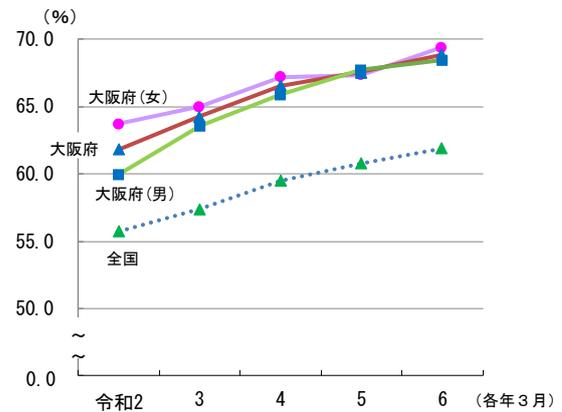
[II-3-3表] 大学等進学率及び卒業者に占める就職者の割合

区分	大阪府									全国								
	進学率 (進学者/卒業者総数)			うち通信教育部を除く			卒業者に占める 就職者の割合 (就職者数/卒業者総数)			進学率 (進学者/卒業者総数)			うち通信教育部を除く			卒業者に占める 就職者の割合 (就職者数/卒業者総数)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
	%									%								
令和2年3月	61.8	60.0	63.7	61.8	60.0	63.7	11.2	14.2	8.2	55.8	53.2	58.3	55.7	53.2	58.3	17.4	21.2	13.5
3	64.3	63.6	65.0	64.3	63.6	65.0	9.9	12.7	7.2	57.4	55.2	59.6	57.3	55.2	59.5	15.7	19.5	11.9
4	66.6	65.9	67.2	66.5	65.9	67.2	9.0	11.5	6.5	59.5	57.8	61.2	59.4	57.7	61.2	14.7	18.3	11.1
5	67.6	67.8	67.4	67.5	67.7	67.3	8.4	10.7	6.2	60.8	59.4	62.1	60.7	59.4	62.0	14.2	17.7	10.6
6年3月	68.9	68.5	69.4	68.9	68.5	69.3	8.1	10.7	5.6	61.9	60.6	63.3	61.8	60.5	63.2	14.0	17.5	10.4
国立	71.6	69.9	73.1	71.6	69.9	73.1	0.2	-	0.5	69.5	65.4	73.7	69.5	65.4	73.6	0.4	0.6	0.2
公立	60.3	59.0	61.5	60.3	59.0	61.5	13.0	17.7	8.6	57.0	55.3	58.8	56.9	55.2	58.7	17.5	22.1	12.8
私立	78.8	78.4	79.1	78.7	78.4	79.1	2.7	3.5	1.9	71.1	70.4	71.7	71.0	70.4	71.7	7.5	8.9	5.9

[II-3-4表] 全国及び都道府県別大学等進学率

順位	都道府県	率
		%
	全国平均	61.9
1	東京都	74.2
2	京都府	74.0
3	神奈川県	69.4
4	大阪府	68.9
5	兵庫県	68.6
⋮		
43	山口県	48.6
44	佐賀県	48.4
45	鹿児島県	48.2
46	宮崎県	48.1
47	沖縄県	46.7

[II-3-2図] 大学等進学率の推移



(4) 大学(学部)及び短期大学(本科)入学志願者数

- 46,145人(男子23,501人、女子22,644人)で、前年より1,430人減少し、令和6年3月卒業者に占める割合は73.6%である。
- 過年度卒業者は4,444人で、前年より810人増加している。そのうち令和5年3月卒業者は3,822人で、前年より787人増加している。

[II-3-5表]

[II-3-5表] 大学(学部)及び短期大学(本科)への入学を志願した者

区分	本年3月卒業者の入学志願者					過年度卒業者の入学志願者					全国		
	A 総数		B 大学(学部)短期大学(本科)進学者	A-B 入学できなかった者	B/A 入学率	総数		前年3月卒業者		前々年3月以前卒業者		本年3月卒業者の入学志願者	対前年増減率
	対前年増減率	対前年増減率				対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率				
令和2年3月	49,720	△1.0	44,734	4,986	90.0	6,980	6.2	5,574	1.6	1,406	29.5	635,006	△1.0
3	49,191	△1.1	45,076	4,115	91.6	4,460	△36.1	3,708	△33.5	752	△46.5	626,867	△1.3
4	48,523	△1.4	45,169	3,354	93.1	4,025	△9.8	3,429	△7.5	596	△20.7	633,128	1.0
5	47,575	△2.0	44,743	2,832	94.0	3,634	△9.7	3,035	△11.5	599	0.5	622,867	△1.6
6年3月	46,145	△3.0	43,102	3,043	93.4	4,444	22.3	3,822	25.9	622	3.8	604,333	△3.0
男	23,501	△3.4	21,573	1,928	91.8	2,954	16.6	2,524	18.4	430	6.7	308,173	△2.7
女	22,644	△2.6	21,529	1,115	95.1	1,490	35.5	1,298	43.6	192	△2.0	296,160	△3.2

(注) 本表は入学志願者の実数を表したもので、同一人物が複数の学校、学部、学科に志願した場合であっても一人として数えている。(通信教育部等は含まない)

(5) 専修学校(専門課程)進学者数

8,444人(男子3,039人、女子5,405人)で、前年より943人減少している。

[Ⅱ-3-1表・付表-3]

(6) 専修学校(一般課程)等入学者数

- ・ 2,651人(男子1,710人、女子941人)で、前年より228人減少している。
- ・ 内訳は、専修学校(一般課程)138人(構成比5.2%)、各種学校2,513人(同94.8%)である。

[Ⅱ-3-1表・付表-3]

(7) 公共職業能力開発施設等入学者数

72人(男子54人、女子18人)で、前年より52人減少している。

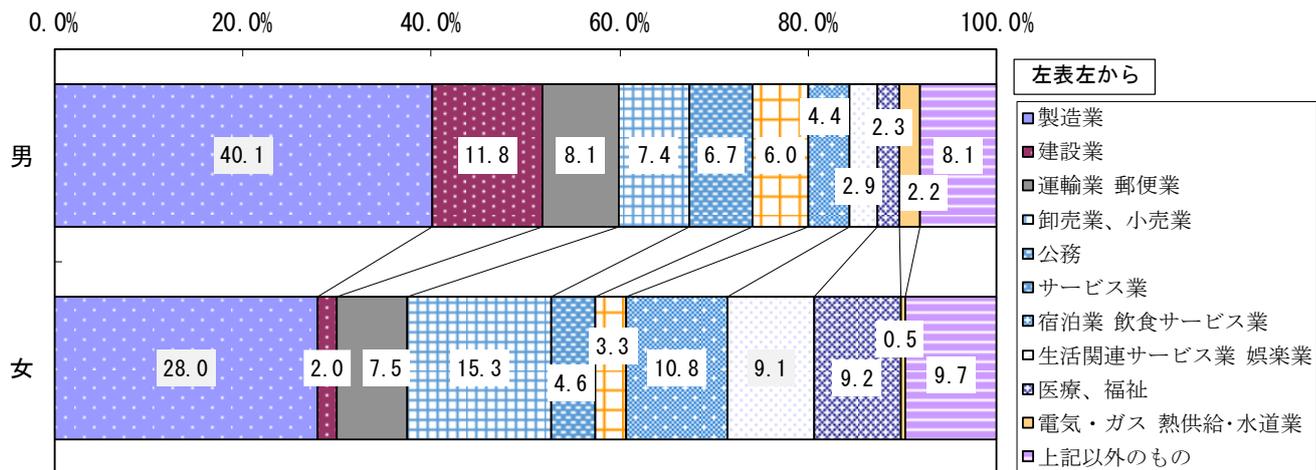
[Ⅱ-3-1表]

(8) 就職者数

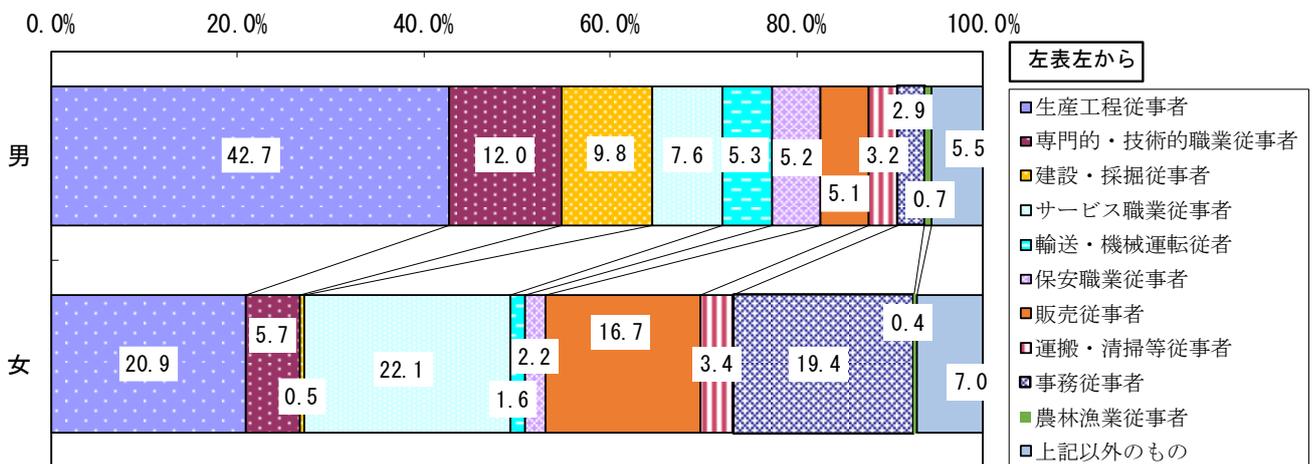
- ・ 5,107人(男子3,362人、女子1,745人)で、前年より483人減少している。
- ・ 設置者別では、国立1人(構成比0.0%)、公立4,316人(同84.5%)、私立790人(同15.5%)で、前年より国立は1人増加、公立は479人、私立は5人、それぞれ減少している。
- ・ 状況別では、自営業主等148人(構成比2.9%)、無期雇用4,948人(同96.9%)、有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者9人(同0.2%)、大学等進学者・専修学校(専門課程)進学者・専修学校(一般課程)等入学者・公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者2人(同0.0%)である。
- ・ 産業別では、製造業1,835人(構成比35.9%)、卸売業、小売業517人(同10.1%)、建設業431人(同8.4%)の順に多い。
また、男女とも製造業が最も多く、男子は1,347人で男子就職者数の40.1%を、女子488人で女子就職者数の28.0%を、それぞれ占めている。
- ・ 職業別では、生産工程従事者1,802人(構成比35.3%)、サービス職業従事者641人(同12.6%)、専門的・技術的職業従事者503人(同9.8%)の順に多い。
また、男子は生産工程従事者が1,437人と最も多く、男子就職者数の42.7%を占め、女子はサービス職業従事者が385人と最も多く、女子就職者数の22.1%を占めている。

[Ⅱ-3-1表・Ⅱ-3-3図・Ⅱ-3-4図・統計表90・統計表94・統計表96]

[Ⅱ-3-3 図] 男女別就職者の割合（産業別）



[Ⅱ-3-4 図] 男女別就職者の割合（職業別）

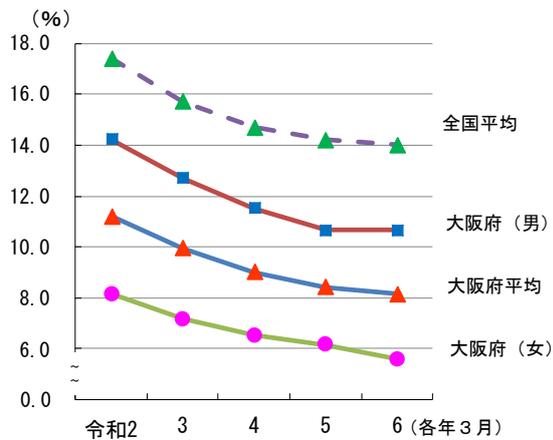


(9) 卒業者に占める就職者の割合

- ・ 8.1%（男子 10.7%、女子 5.6%）で、前年より 0.3 ポイント低下している。
- ・ 大阪府外への就職者数は 427 人で、就職者数の 8.4%を占めている。
 地方別では、近畿地方 235 人(構成比 55.0%)、関東地方 117 人(同 27.4%)、中部地方 35 人(同 8.2%)の順に多い。

[Ⅱ-3-3 表・Ⅱ-3-6 表・Ⅱ-3-7 表・Ⅱ-3-5 図・Ⅱ-3-6 図]

[Ⅱ-3-5 図] 卒業者に占める
就職者の割合の推移



[Ⅱ-3-6 表] 全国及び都道府県別
卒業者に占める就職者の割合

順位	都道府県	率 (%)
	全国平均	14.0
1	山口県	27.6
1	佐賀県	27.6
3	秋田県	27.1
4	長崎県	25.6
5	宮崎県	25.4
⋮		
43	奈良県	9.1
44	大阪府	8.1
45	神奈川県	6.4
46	京都府	6.1
47	東京都	4.2

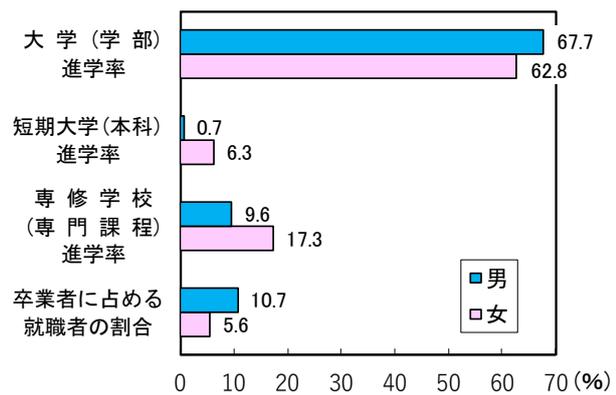
(注) 進学就職者等を含む。

[Ⅱ-3-7 表] 大阪府外への就職者数

地方別	就職者数		構成比 (%)
	人	%	
総数	427	100.0	
北海道	4	0.9	
東北	1	0.2	
関東	117	27.4	
中部	35	8.2	
近畿	235	55.0	
中国	13	3.0	
四国	6	1.4	
九州・沖縄	9	2.1	
その他	7	1.6	

(注) 進学就職者等を含む。

[Ⅱ-3-6 図] 男女別大学等進学率及び
卒業者に占める就職者の割合



4 高等学校（通信制）

[Ⅱ-4-1表] 主要指標の推移

年度間	卒業者 総数	A 大学等進学者		B 専修学校 (専門課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程)等 入学者		D 公共職業能 力開発 施設等 入学者	E 就職者等 (左記A、B、C、Dを除く)			左記以外 の者	不詳・ 死亡 の者	F A、B、C、Dのうち 就職している者(再掲)				Eの「有期雇 用」のうち雇 用契約期間が 一年以上、かつ フルタイム 勤務相当の者 (再掲)	就職者数	
		うち 通信教育部 を除く			専修学校 (一般課程)	各種学校		自営業主 等	常用労働者				臨時 労働者	Aの うち	Bの うち	Cの うち			Dの うち
									無期 雇用	有期 雇用									
令和 元	5,522	861	829	1,272	10	49	60	33	1,087	399	85	1,662	4	-	-	-	-	1	1,121
2	5,900	943	885	1,522	3	54	47	39	1,058	307	86	1,841	-	-	-	-	-	7	1,104
3	5,802	1,161	1,084	1,446	5	89	96	30	861	331	81	1,701	1	-	-	-	-	-	891
4	5,587	1,175	1,109	1,331	-	71	54	21	864	354	88	1,629	-	-	-	-	-	3	888
5	5,776	1,322	1,231	1,310	-	56	35	9	927	396	67	1,654	-	-	-	-	-	-	936
男	2,883	614	577	677	-	26	25	5	540	196	19	781	-	-	-	-	-	-	545
女	2,893	708	654	633	-	30	10	4	387	200	48	873	-	-	-	-	-	-	391
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	321	47	39	35	-	1	-	-	84	1	47	106	-	-	-	-	-	-	84
私立	5,455	1,275	1,192	1,275	-	55	35	9	843	395	20	1,548	-	-	-	-	-	-	852

(注) 1 「A 大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科、特別支援学校高等部への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。
 2 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当」で就職している者は、再掲欄Fに計上している。
 3 「就職者総数」とは、「E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

(1) 卒業者総数

- 5,776人(男子2,883人、女子2,893人)で、前年度間より189人増加している。
- 設置者別では、公立321人(構成比5.6%)、私立5,455人(同94.4%)で、前年度間より公立は20人、私立は169人、それぞれ増加している。
- 状況別では、大学等進学者1,322人(構成比22.9%)、専修学校(専門課程)進学者1,310人(同22.7%)、専修学校(一般課程)等入学者56人(同1.0%)、公共職業能力開発施設等入学者35人(同0.6%)、就職者等1,399人(同24.2%)、左記以外の者1,654人(同28.6%)である。

[Ⅱ-4-1表・統計表97]

(2) 大学等進学者数

- 1,322人(男子614人、女子708人)で、前年度間より147人増加している。
- 設置者別では、公立47人(構成比3.6%)、私立1,275人(同96.4%)で、前年度間より公立は15人、私立は132人、それぞれ増加している。
- 内訳は、大学の学部1,113人(構成比84.2%)、短期大学の本科118人(同8.9%)、大学・短期大学の通信教育部91人(同6.9%)である。

[Ⅱ-4-1表・統計表97]

(3) 大学等進学率

22.9%(男子21.3%、女子24.5%)で、前年度間より1.9ポイント上昇している。

[Ⅱ-4-2表]

(4) 専修学校(専門課程)進学者数

1,310人(男子677人、女子633人)で、前年度間より21人減少している。

[Ⅱ-4-1表]

(5) 専修学校(一般課程)等入学者数

- ・ 56人(男子26人、女子30人)で、前年度間より15人減少している。
- ・ 内訳は、各種学校56人である。

[Ⅱ-4-1表]

(6) 公共職業能力開発施設等入学者数

35人(男子25人、女子10人)で、前年度間より19人減少している。

[Ⅱ-4-1表]

(7) 就職者数

936人(男子545人、女子391人)で、前年度間より48人増加している。

[Ⅱ-4-1表]

(8) 卒業者に占める就職者の割合

16.2%(男子18.9%、女子13.5%)で、前年度間より0.3ポイント上昇している。

[Ⅱ-4-2表]

[Ⅱ-4-2表] 大学等進学率及び卒業者に占める就職者の割合

年度間	進学率			卒業者に占める就職者の割合		
	総数	男	女	総数	男	女
	%					
令和元	15.6	13.9	17.5	20.3	23.9	16.3
2	16.0	15.7	16.3	18.7	22.3	14.6
3	20.0	19.5	20.5	15.4	18.0	12.5
4	21.0	19.7	22.4	15.9	18.1	13.6
5	22.9	21.3	24.5	16.2	18.9	13.5

5 中等教育学校

【Ⅱ-5-1表】 主要指標の推移（前期課程）

区分	修了者総数	A 高等学校等進学者		B 専修学校(高等課程)進学者	C 専修学校(一般課程)等入学者		D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)			左記以外の者	不詳・死亡の者	Aのうち他府県への進学者	F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)				Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者(再掲)	就職者数
		うち中等教育学校後期課程	専修学校(一般課程)	各種学校	自営業主等	常用労働者		臨時労働者	無期雇用	有期雇用				Aのうち	Bのうち	Cのうち	Dのうち		
						無期雇用	有期雇用												
令和	2	年3月	42	42	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3		46	46	29	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
	4		33	33	19	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	5		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6	年3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	国立		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公立		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	私立		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 「A 高等学校等進学者」とは、高等学校の本科・別科、中等教育学校後期課程の本科・別科、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。
 2 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当」で就職している者は、再掲欄Fに計上している。
 3 「就職者総数」とは、「E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

(1) 前期課程修了者総数

該当なし。

【Ⅱ-5-1表】

(2) 高等学校等進学者数

該当なし。

【Ⅱ-5-1表】

【Ⅱ-5-2表】 主要指標の推移（後期課程）

区分	卒業生総数	A 大学等進学者		B 専修学校(専門課程)進学者	C 専修学校(一般課程)等入学者		D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)			左記以外の者	不詳・死亡の者	F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)				Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者(再掲)	就職者数	
		うち通信教育部を除く	専修学校(一般課程)	各種学校	自営業主等	常用労働者		臨時労働者	無期雇用	有期雇用			Aのうち	Bのうち	Cのうち	Dのうち			
						無期雇用	有期雇用												
令和	2	年3月	104	75	75	3	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-
	3		74	63	63	2	-	8	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	4		49	42	42	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5		28	25	25	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6	年3月	28	19	19	4	-	1	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
	男		17	8	8	4	-	1	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
	女		11	11	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	国立		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公立		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	私立		28	19	19	4	-	1	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-

(注) 1 「A 大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科、特別支援学校高等部への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。
 2 A及びBの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当」で就職している者は、再掲欄Fに計上している。
 3 「就職者総数」とは、「E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、「F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

(3) 後期課程卒業生総数

28人(男子17人、女子11人)で、前年と同じである。

【Ⅱ-5-2表】

(4) 大学等進学者数

19人(男子8人、女子11人)で、前年より6人減少している。

【Ⅱ-5-2表】

6 特別支援学校

【Ⅱ-6-1表】 主要指標の推移

区分	A 卒業者 総数	B 進学者	C 専修 学校等 入学者	D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者等 (左記B、C、Dを除く)			F 左記 以外の 者	不詳・ 死亡の 者	G B、C、Dのうち 就職している者(再掲)			Eの「有期 雇用」のうち 雇用契約 期間が一年 以上、かつ フルタイム 勤務相当の 者(再掲)	Fのうち 社会福祉 施設等 入(通)所 者数 (再掲)	就職者数	進学率 (B/A× 100)	卒業者に 占める 就職者の割合 (就職者数/ 卒業者総数 ×100)	
					自営業 主等	常用労働者				臨時 労働者	Bのう ち	Cのう ち						Dのう ち
						無期 雇用	有期 雇用											
中 学 部	人																	%
令和 2 年3月	837	829	4	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	99.0	-
3	823	810	6	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	1	-	98.4	0.1
4	831	816	10	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	98.2	-
5	863	840	14	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	97.3	-
6 年3月	863	847	9	-	-	-	-	-	6	1	-	-	-	-	1	-	98.1	-
高 等 部	人																	%
令和 2 年3月	1,457	22	7	20	3	95	251	2	1,050	7	-	-	-	166	975	264	1.5	18.1
3	1,390	21	3	30	2	82	214	10	1,028	-	-	-	-	110	976	194	1.5	14.0
4	1,335	22	3	34	3	77	203	1	991	1	-	-	-	48	946	128	1.6	9.6
5	1,285	11	2	31	1	74	211	1	952	2	-	-	-	70	860	145	0.9	11.3
6 年3月	1,281	16	4	22	5	93	174	-	967	-	-	-	-	93	898	191	1.2	14.9

(注) 1 「B 進学者」とは、中学部においては、高等学校の本科・別科、中等教育学校後期課程の本科・別科、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者であり、高等部においては、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科及び特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含む。
 2 Bの進学者、C及びDの入学者のうち「自営業主等」、「無期雇用」及び「有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当」で就職している者は、再掲欄Gに計上している。
 3 「就職者総数」とは、「E 就職者等(左記A、B、C、Dを除く)」の「自営業主等」、「無期雇用」、「G B、C、Dのうち就職している者(再掲)」及び「Eの「有期雇用」のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)」の合計数である。

(1) 中学部卒業者数等

- ・ 863人で、前年と同じである。
- ・ 進学者数(高等学校等)は 847人で、前年より 7人増加している。内訳は、高等学校(本科) 22人、特別支援学校高等部(本科)825人である。
 また、進学率は 98.1%で、前年より 0.8ポイント上昇している。

【Ⅱ-6-1表・統計表 98】

(2) 高等部卒業者数等

- ・ 1,281人で、前年より 4人減少している。
- ・ 進学者数(大学等)は 16人で、前年より 5人増加している。内訳は、大学(学部) 4人、短期大学(本科) 1人、大学・短期大学の通信教育部 1人、特別支援学校高等部(専攻科)10人である。
 また、進学率は 1.2%で、前年より 0.3ポイント上昇している。
- ・ 専修学校等入学者は 4人、公共職業能力開発施設等入学者は 22人である。
- ・ 就職者数は 191人で、前年より 46人増加している。
 また、卒業者に占める就職者の割合は 14.9%で、前年より 3.6ポイント上昇している。
- ・ 左記以外の者は 967人で、そのうち 898人は社会福祉施設等への入(通)所者である。

【Ⅱ-6-1表・統計表 98】

Ⅲ 不就学学齡児童生徒調査

1 不就学学齡児童生徒数

[Ⅲ-1-1表] 主要指標の推移

年 度	就学免除者			就学猶予者			1年以上 居所不明者数	学齡児童生徒 死亡者数 (前年度間)
	計	6～11歳	12～14歳	計	6～11歳	12～14歳		
	人							
令和 2	92	54	38	11	8	3	1	26
3	95	54	41	8	6	2	2	33
4	78	50	28	12	8	4	8	23
5	58	41	17	8	8	-	-	21
6	77	50	27	9	7	2	1	34

(1) 就学免除者数

77人で、前年度より19人増加している。

(2) 就学猶予者数

9人で、前年度より1人増加している。

(3) 1年以上居所不明者数

1人で、前年度より1人増加している。

(4) 学齡児童生徒死亡者数

34人で、前年度間より13人増加している。